

第5次総合計画

第4期実施計画

平成31年度～平成33年度

平成31年4月

河内長野市

第4期実施計画の概要

●実施計画の目的

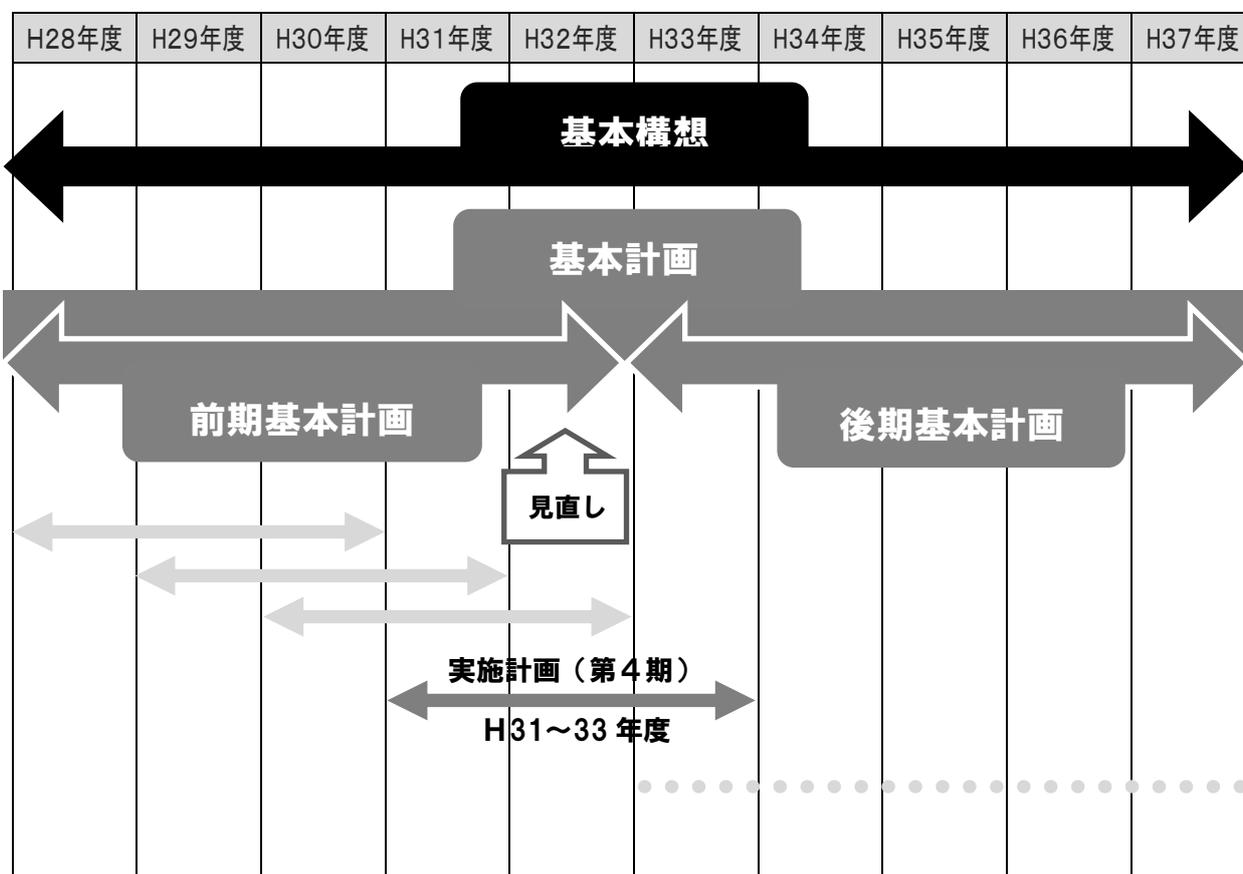
第5次総合計画「基本計画」（まち・ひと・しごと創生総合戦略含む）に基づく施策を展開するにあたり、事業の計画的かつ効果的な執行を図るために策定するものです。

●実施計画の役割

「実施計画」は、「基本計画」の各施策に示す「10年後のめざす姿」を実現するため、「住みよさ指標」の達成に必要な主な事業等について、年次計画的に明らかにするものです。

●総合計画の構成及び実施計画の期間

総合計画は、「基本構想」、「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」により構成します。
なお、「実施計画」の期間は3年間（第4期は平成31年度～33年度）とします。



●第4期実施計画の構成

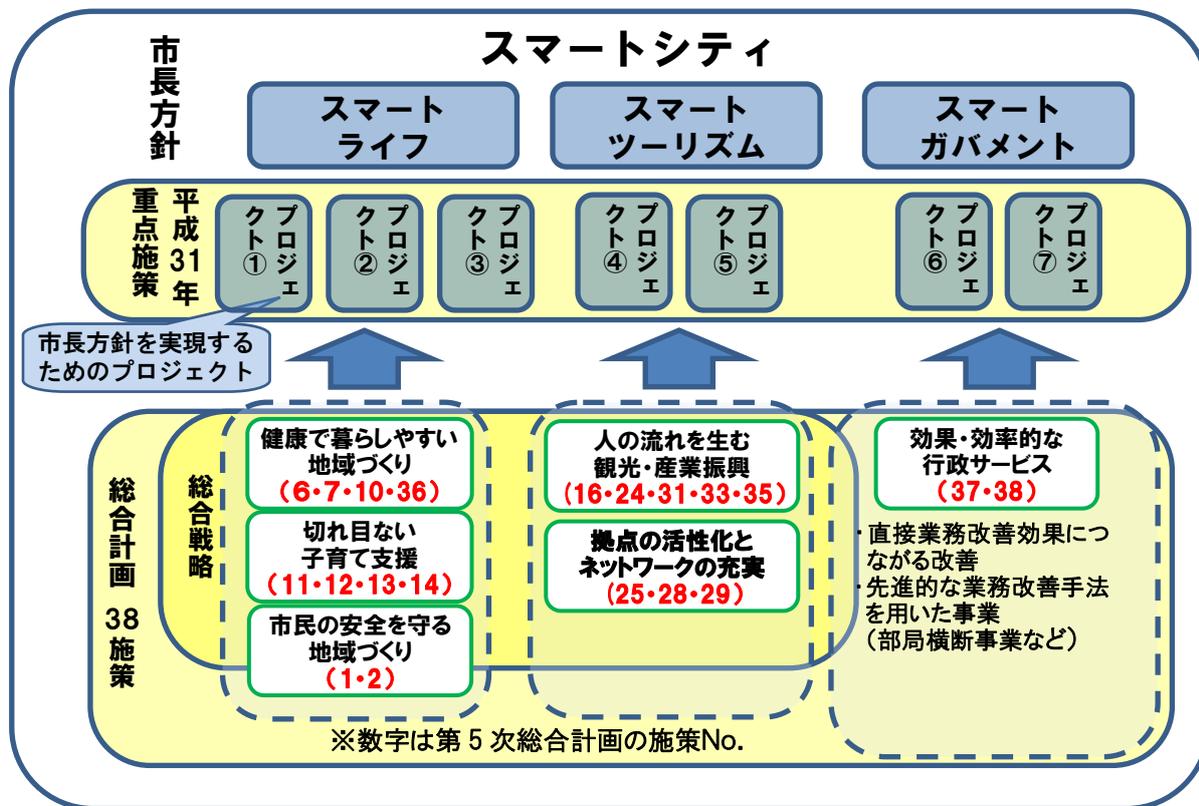
I. 重点プロジェクト

第5次総合計画、総合戦略及び市長の方針（スマートシティ）を推進するため、総合計画前期基本計画に掲載する38施策の達成度等の評価結果等を踏まえ、重点的に資源を投資して実施する事業、施策横断的に実施する事業について掲載します。

II. 各施策の主要事業

総合計画前期基本計画に掲載する各施策の主な取り組みを具体的に実行するため、主に平成31年度において実施する主要な事業について、施策体系別に取りまとめ、掲載します。

※重点プロジェクトを構成する各事業は、各施策の主要事業にも含めて掲載します。



【第4期実施計画の施策体系】

I. 重点プロジェクト

<表の見方>

「スマートシティ」を実現するための3つの柱である「スマートライフ」、「スマートツーリズム」、「スマートガバメント」ごとに、重点プロジェクトを策定し、その概要について記載しています。

平成32・33年度計画については、予定であり確定したものではありません。

● **プロジェクト** スマートライフ～快適に暮らせるまち～

● **No. 1** 市民の安全を守る地域づくりプロジェクト

事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				プロジェクト概要		
	平成31年度						平成32年度
	事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1 避難所施設の強化・充実事業(マンホールトイレの整備)	■計画策定費:6,000千円 下水道事業会計で執行 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金 防災・安全)3,000千円、基金(ふるさとづくり基金)3,000千円 →施策No.1-7						重点プロジェクトとして新規事業の実施、または事業の充実のために予算配分した事業費について記載しています。 (単位：千円)
危機管理課	6,000	0	0	6,000			
2 砂防及び急傾斜地崩壊防止事業	■土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金、かけ地近接等危険住宅移転事業補助金:4,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,000千円、府補助金1,000千円 →施策No.1-11				補助	補助	【概要】 土砂災害特別警戒区域に指定された箇所、家屋を移転する際に助成を行うことにより、土砂災害の自然現象から、市民の生命を保護する。
公園河川課	4,000	1,000	1,000	0			
3 河内長野市地域防災計画改訂事業	■委託料:20,499千円 債務負担行為で計上 →施策No.1-1				委託料		【概要】 河内長野市地域防災計画について、平成26年4月に全面的に修正(平成27年一部修正)したが、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画の整合等を図り見直す。

プロジェクトを具体化する手段として、事業を掲載しています。

「II. 各施策の主要事業」において当該事業が掲載されている箇所を示しています。

(例) 施策 No. 1-7→施策 No. 1「危機管理・防災対策の推進」：平成31年度主要事業の7

プロジェクト		スマートライフ～快適に暮らせるまち～				
No. 1		市民の安全を守る地域づくりプロジェクト				
事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				プロジェクト概要	
	平成31年度					
	事業費	一般財源	経常経費	ハード		
1	避難所施設の強化・充実事業(マンホールトイレの整備)	■計画策定費:6,000千円 下水道事業会計で執行 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金 防災・安全)3,000千円、基金(ふるさとづくり基金)3,000千円 →施策No.1-7				【概要】 河内長野市地域防災計画において示されている避難所において、災害発生時の避難収容可能人数に併せたトイレ設置が必要であることから、マンホールトイレの整備を計画的に行う。
危機管理課	6,000	0	0	6,000		
2	砂防及び急傾斜地崩壊防止事業	■土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金、がけ地近接等危険住宅移転事業補助金:4,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,000千円、府補助金1,000千円 →施策No.1-11				【概要】 土砂災害特別警戒区域に指定された箇所、家屋を移転する際に助成を行うことにより、土砂災害の自然現象から、市民の生命を保護する。
公園河川課	4,000	1,000	1,000	0		
3	河内長野市地域防災計画改訂事業	■委託料:20,500千円 債務負担行為で計上 →施策No.1-1				【概要】 河内長野市地域防災計画について、平成26年4月に全面的に修正(平成27年一部修正)したが、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画の整合等を図り見直す。 なお、実施に関しては、平成31年度及び平成32年度の2カ年にわたり実施。(平成31年度当初予算で債務負担行為計上。)
危機管理課	0	0	0	0		
4	既存ブロック塀等撤去補助	■ブロック塀等撤去補助金:3,750千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,875千円、府(震災対策推進事業補助金)937千円 →施策No.26-3				【概要】 道路等に倒壊する可能性のあるブロック塀等を撤去して、地震発生時におけるブロック塀等の倒壊等による災害を未然に防止する。
都市計画課	3,750	938	938	0		
5	防災行政無線停電時対策事業	■バッテリー更新(4カ所) 委託料:4,617千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)4,617千円 →施策No.1-5				【概要】 大規模災害などの緊急事態の発生に対し、それらの情報を住民へ伝達するために防災行政無線を整備しているが、停電時にも防災行政無線が適切に作動し、住民への確実な情報伝達を図るために、非常用バッテリーを更新する。
危機管理課	4,617	0	0	0		
6	防犯カメラ(増設)事業	■光熱水費:66千円 防犯カメラリース料:1,893千円 電線共架料:22千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,976千円 →施策No.3-2				【概要】 子どもや高齢者を狙った犯罪が社会問題化する中で、平成28年度に主要幹線道路に防犯カメラを設置したが、十分とは言えない状況となっている。 より犯罪への抑止力を高めるため、主要幹線道路等に防犯カメラを15台増設し市民の安全安心を図る。
危機管理課	1,981	0	0	0		
7	商業振興事業(商店街等防犯カメラ設置補助金)	■防犯カメラ設置補助金:1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,000千円 →施策No.31-3				【概要】 商店街の街頭犯罪等の防止を図り、地域商業の活性化を促すため、防犯カメラを新たに設置する商店街組織に対し補助を行う。
産業観光課	1,000	0	0	0		
8	大阪府防災情報充実強化事業	■設備修繕料:50千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)50千円 →施策No.1-6				【概要】 大阪府及び府内市町村と共同で、大阪府防災情報充実強化事業として、大阪防災ネットワークを構築し、災害時における情報共有、伝達を行っている。災害対策本部設置時の情報受発信を迅速化を図るため、執務環境の改善を図る。
危機管理課	50	0	0	0		

9	夜間視認型の避難所案内板の設置	<p>■避難所看板作成に係る費用 委託料:1,312千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,312千円 →施策No.1-12</p>	委託料	委託料	<p>【概要】 避難場所の周知を図るため、災害種別図記号を用いて夜間でも視認できる案内板設置を平成28年度から5カ年計画で進めており、平成31年度末には全体の77%にあたる設置を完了させる。</p>	
	危機管理課	1,312	0	0		0
10	自然保護事業(特定外来生物の防除)	<p>■アライグマの捕獲及び措置に係る費用 報償費:400千円 需要費:10千円 委託料:500千円 【特定財源】手数料3千円、府(鳥獣保護等交付金)160千円 →施策No.21-3</p>	報償費 需要費 委託料	報償費 需要費 委託料	<p>【概要】 生物の多様性を確保するための施策を包括的に推進し、その恵沢を将来にわたり享受できる持続的な社会の実現に向け、緊急対策外来種に分類されかつ特定外来生物に指定されているアライグマを防除し、在来種の保全に努める。</p>	
	環境政策課	910	747	747		0
11	消防団車両の整備	<p>■消防団車両(ポンプ車)の購入にかかる費用 備品購入費:22,840千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)22,800千円 →施策No.2-1</p>		消防車両 購入費	<p>【概要】 非常備の消防力を維持するため、消防団主力機械(車両等)の計画的な更新を実施する。</p>	
	消防総務課	22,840	40	0		40
12	消防団施設の整備	<p>■水洗トイレ改修費(配管設置等含む) 1箇所にかかる費用 工事請負費:1,320千円 →施策No.2-2</p>			<p>【概要】 屯所周辺地区の公共下水道が整備されたため、下水道法で義務付けられている排水設備工事を実施する。</p>	
	消防総務課	1,320	1,320	0		1,320
13	消防設備の管理	<p>■消防用ホース(70本)、空気ボンベ(3本)の購入にかかる費用 消防活動資機材購入費:3,475千円 【特定財源】府(石油貯蔵施設立地対策等補助金)3,168千円 →施策No.2-3</p>			<p>【概要】 消防活動に必要な不可欠な消防用ホース及び空気ボンベを計画的に更新するため、購入を行う。</p>	
	警防課	3,475	307	0		0
14	消防車両等の整備	<p>■救助工作車(1台)、高規格救急車(1台)計2台の更新にかかる費用 消防車両購入費:175,943千円 【特定財源】市債(消防施設整備事業債)164,200千円 →施策No.2-6</p>	消防車両 購入費	消防車両 購入費	<p>【概要】 消防力を維持するため、常備消防主力機械(車両等)の計画的な更新を行う。</p>	
	警防課	175,943	11,743	0		11,743
15	湖畔観光用地法面保護工事	<p>■法面保護にかかる費用 工事請負費:3,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)3,000千円 →施策No.32-7</p>			<p>【概要】 滝畑湖畔観光用地の法面が、大雨などで崩れやすい状況になり危険であるため、法面を保護するための工事を行う。</p>	
	農林課	3,000	0	0		0
平成31年度計		230,198	16,095	2,685	19,103	

プロジェクト スマートライフ～快適に暮らせるまち～
No. 2 健康で暮らしやすい地域づくりプロジェクト

事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				平成32年度	平成33年度	プロジェクト概要
	平成31年度						
	事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1 保健・医療施設の機能集約事業 健康推進課	■工事費:23,095千円 監理費:1,534千円 実施設計費:19,652千円 ※保健センター等整備工事・監理費 継続費(H31-H32:473,400千円) 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)4,421千円、市債31,900千円 →施策No.10-6				整備工事費 監理費		【概要】 2次救急を担う大阪南医療センターの敷地内に、1次救急を担う休日急病診療所を移転し、1次救急と2次救急の連携を強化するとともに、各種健診等を担う保健センター及び乳幼児健診センターも併せて同敷地内に機能集約することにより、保健・医療分野のさらなる体制強化を図る。
	44,281	7,960	0	44,281			
2 乳がん検診事業 健康推進課	■委託料:528千円(増額部分) →施策No.10-3				委託料	委託料	【概要】 市が実施する乳がん検診のうち、大阪南医療センターでの受診分(毎週土曜日実施)については、定員が各回15名月4回実施で、定員を超えた場合は、抽選で受診者を決定している。現在、多数の落選者が発生している状況であるため、受診定員を増やし(各回15名→20名)、受診機会の確保、充実を図る。
	528	528	528	0			
3 高齢者公共交通利用促進事業 都市計画課	■助成券にかかる負担金:20,000千円 助成券作成等にかかる委託料:3,060千円 役務費:1,360千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)24,420千円 →施策No.29-3				負担金、印刷製本費、役務費	負担金、印刷製本費、役務費	【概要】 市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券を配布し、公共交通の利用促進を図るとともに、高齢者の外出支援や健康増進、介護予防に寄与することを目指す。同時に、高齢者の外出のきっかけづくりや地域の活性化を目的に市内の協賛店舗で利用できるクーポンも配布する。
	24,420	0	0	0			
4 高齢者保健福祉計画等策定事業(ニーズ調査・実態調査) 高齢福祉課	■ニーズ調査委託料:1,800千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)1,800千円 →施策No.7-3				委託料 役務費		【概要】 高齢者保健福祉計画等を策定する基礎資料とするため、ニーズ調査及び分析を行う。
	1,800	0	0	0			
5 地域福祉計画策定事業(地域実態調査) 高齢福祉課	■地域福祉計画懇談会運営業務委託料:640千円 →施策No.6-3				委託料		【概要】 地域共生社会の実現に向けて、地域福祉計画を策定する準備として地域懇談会を実施し意識調査及び分析を行う。
	640	640	0	0			
6 地域包括支援センター運営事業 高齢福祉課	■地域包括支援センター事業委託料:1,165千円(専門職人件費増額分) →施策No.7-2				委託料	委託料	【概要】 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターの職員体制を充実する。
	1,165	1,165	1,165	0			
7 都市公園整備事業(健康遊具設置) 公園河川課	■健康遊具設置工事:3,000千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)3,000千円 →施策No.27-3				工事費	工事費	【概要】 主に高齢者の健康増進を図るため、地域のまちづくり活動の状況に応じ、都市公園への健康遊具の設置を進める。
	3,000	0	0	0			
8 市民総合体育館のトイレの洋式化 文化・スポーツ振興課	■市民総合体育館トイレ洋式化 修繕費:2,435千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)2,435千円 →施策No.17-5				修繕費	修繕費	【概要】 市民総合体育館の和式トイレ(女性用5基、男性用1基)を洋式化する。
	2,435	0	0	0			
9 国際化・多文化共生ビジョンの策定 文化・スポーツ振興課	■「国際化・多文化共生ビジョン」検討委員会委員報酬:120千円 ビジョン冊子作成費:180千円 →施策No.20-4				委員報酬費	委員報酬費	【概要】 「外国人観光客誘致方針」による外国人観光客の増加や入国管理法改正による外国人就労者・居住者の増加が見込まれることから、河内長野市の国際化(人材育成及び国際交流を含む)及び多文化共生を推進するため、「国際化・多文化共生ビジョン」を策定する。
	300	300	0	0			
平成31年度計	78,569	10,593	1,693	44,281			

プロジェクト	スマートライフ～快適に暮らせるまち～			
No. 3	切れ目のない子育て支援プロジェクト			

	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)				平成32年度	平成33年度	プロジェクト概要
		平成31年度						
		事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1	河内長野市英語村構想事業	■イベント委託料:1,200千円(英語講師謝金、教材費、チラシ制作費、講座補助員謝金) 英検受験料:1,469千円 G-TEC Junior受験料:1,004千円 小学校英語関連教材:1,300千円 中学校英検用練習問題集等教材:100千円 →施策No.13-2				報酬 報償費 旅費 需用費 委託料 負担金、 補助及び 交付金	報酬 報償費 旅費 需用費 委託料 負担金、 補助及び 交付金	【概要】 児童生徒の英語によるコミュニケーション能力のさらなる向上をめざして4つの取組(①モバイル英語村、②学習環境整備、③地域連携型英語村、④外部試験の公費受験)を実施する。
教育指導課	5,073	5,073	0	0				
2	産前産後ケア事業	■産前産後ヘルパー派遣委託料他:802千円 【特定財源】利用者負担金170千円 →施策No.11-1				産前産後ヘルパー派遣委託料	産前産後ヘルパー派遣委託料	【概要】 すべての妊婦を対象に、産前・産後の家事育児の代行等に活用できる訪問ヘルパーや有償ケアボランティアを派遣し、産前から産後まで、両課の連携による子育てへの切れ目のない支援体制を構築する。
子ども子育て課	802	632	632	0				
3	ふるさと学の推進	■ふるさと学テキスト作製:643千円 「わたしたちのかわちながの」作製:2,760千円 【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金)3,403千円 →施策No.13-3				報酬 需用費	報酬 需用費	【概要】 未来を担う子どもが、本市の豊かな自然や伝統、文化を活かした体験や仲間づくりの場・機会の充実などにより、郷土である「ふるさと河内長野」への誇りを高め、大切に育てられる環境づくりを推進する。
教育指導課	3,403	0	0	0				
4	学校総合教育力の向上	■スクールソーシャルワーカー謝礼:2,132千円 【特定財源】府(市町村教育振興事業補助金)1,066千円、 →施策No.13-1				賃金 報償費 旅費	賃金 報償費 旅費	【概要】 社会情勢の変化等による様々な教育課題に対応するため、スクールカウンセラー等、多様な専門性を持つスタッフを学校に配置し、教員を中心とした組織的な学校総合的教育力の向上を図る。
教育指導課	2,132	1,066	1,066	0				
5	市区町村子ども家庭総合支援拠点	■プレイルーム設置費用:937千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)937千円 →施策No.12-4						【概要】 児童福祉法に基づき、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心としたより専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務を行う総合拠点の整備を行う。
子ども子育て課	937	0	0	0				
平成31年度計		12,347	6,771	1,698	0			

プロジェクト No. 4	スマートツーリズム～観光で訪れるまち～					プロジェクト概要		
	事業名 (予算担当課)	年度計画(事業費)					平成32年度	平成33年度
		事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1	奥河内くろまろの郷 多目的緑地広場の整備事業	■設計にかかる費用 設計委託料:1,728千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 1,728千円 →施策No.32-3						
	産業観光課	1,728	0	0	0			
2	観光ハブ拠点化事業(奥河内くろまろの郷)	■道の駅魅力向上プロモーション委託料:1,000千円 「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会」負担金:10千円 印刷製本費:320千円 役務費:300千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 1,630千円 →施策No.33-3				負担金 役務費	負担金 役務費	
	産業観光課	1,630	0	0	0			
3	観光ツアー支援事業	■河内長野市観光ツアー造成支援事業補助金 :650千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 650千円 →施策No.33-4				補助金	補助金	
	産業観光課	650	0	0	0			
4	訪日外国人観光客プロモーション事業	■訪日外国人観光客プロモーション事業委託料:1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 1,000千円 →施策No.33-6						
	産業観光課	1,000	0	0	0			
5	楠公さん大河ドラマ誘致活動事業	■楠公さん大河ドラマ誘致活動事業委託料:1,800千円 旅費:150千円 需用費:50千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金) 2,000千円 →施策No.33-1						
	産業観光課	2,000	0	0	0			
6	映画と連携したシティプロモーション	■ムービープロジェクトへの委託料: 10,000千円 【特定財源】企業版ふるさと納税10,000千円 →施策No.35-2						
	広報広聴課	10,000	0	0	0			
7	ふるさと農道部分供用に伴う維持管理経費	■維持管理に係る費用 需用費:300千円 役務費:2千円 安全対策にかかる費用 工事請負費:1,500千円 →施策No.32-5				需用費 役務費 工事請負費	需用費 役務費 工事請負費	
	農林課	1,802	1,802	1,802	0			
8	林道の整備(林道整備工事)	■林道千石谷線舗装にかかる費用 工事請負費:4,200千円 →施策No.32-4						
	農林課	4,200	4,200	0	4,200			
9	一般土地改良事業(農道整備事業)	■農道改修工事測量設計にかかる費用 委託料:1,500千円 →施策No.32-1						
	農林課	1,500	1,500	0	1,500			

10	一般土地改良事業(土地改良事業負担金)	■水路及び農道の改修にかかる費用負担金、補助及び交付金:4,607千円 →施策No.32-2							【概要】 農業用施設の補修、改修により農業基盤の充実を図り、農業生産の向上と維持管理の軽減を図る。
	農林課	4,607	4,607	0	4,607				
11	販売農家営農支援の推進	■ビニールハウス設置や機械購入補助に係る費用 補助金:800千円 →施策No.32-6				補助金	補助金		【概要】 自給的農家を販売農家へと転換し、農業所得を向上させるため、付加価値の高い作物を生産することのできるビニールハウスの設置や6次産業への取り組みについて支援を行う。また、新規就農者に対して農業用機械の導入に係る補助を行う。
	農林課	800	800	800	0				
12	観光振興計画推進事業	■観光振興計画推進事業委託料:3,894千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)3,894千円 →施策No.33-5							【概要】 本市の観光魅力を効果的に発信するため、観光関連団体の組織体制強化とSNSを活用した情報発信強化に取り組む。
	産業観光課	3,894	0	0	0				
13	商工業経営支援事業(設備投資応援融資【市町村連携型】の創設)	■設備投資応援融資【市町村連携型】 預託金:19,495千円 【特定財源】諸収入(設備投資応援融資預託金元利収入)19,495千円 →施策No.31-2				預託金	預託金		【概要】 市内中小企業等の生産性向上に向けた設備投資を支援するため、府の設備投資応援融資をベースに本市独自の金利引下げを加えた「設備投資応援融資(市町村連携型)」を創設する。
	産業観光課	19,495	0	0	0				
14	商工業経営支援事業(中小企業事業資金利子補給金)	■補助金:1,700千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,700千円 →施策No.31-4				補助金	補助金		【概要】 (株)日本政策金融公庫の一部融資を受けた市内中小事業者に対し、支払利子の2分の1を3年間(上限5万円)補助し、中小事業者の負担軽減や経営安定に努める。
	産業観光課	1,700	0	0	0				
15	地元産品を活用した地域プロモーションの推進	■奥河内フルーツラリー委託料:800千円 →施策No.31-5				委託料	委託料		【概要】 地元産品を活用した地域プロモーションのため、奥河内フルーツラリーを基軸とした地産品PRの取り組みを実施する。
	産業観光課	800	800	800	0				
16	歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業	■河内長野市歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり協議会負担金:1,086千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,086千円 →施策No.33-2							【概要】 歴史・文化を生かした観光振興を図るため、「河内長野市歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業に対し、負担金を交付する。
	産業観光課	1,086	0	0	0				
平成31年度計		56,892	13,709	3,402	10,307				

プロジェクト		スマートツーリズム～観光で訪れるまち～						
No. 5		拠点の活性化とネットワークの充実プロジェクト						
事業名	年度計画(事業費)	平成31年度				平成32年度	平成33年度	プロジェクト概要
		事業費	一般財源	経常経費	ハード			
1 小山田地区地域活性化の促進	■都市計画決定図書作成委託料:4,500千円 地権者意向調査委託料:500千円 →施策No.25-4	5,000	5,000	0	0			【概要】 小山田地区において、都市計画道路大阪河内長野線の整備と併せた堺アクセス道路及び産業地創出の実現に向けた調査及び検討を行う。
	都市整備課							
2 道路新設改良事業(日野加賀田線整備事業)	■道路改良工事費:141,300千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)63,270千円、市債(日野加賀田線整備事業債)70,100千円 →施策No.28-2	7,930	0	0	0			【概要】 道路の拡幅により、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまるの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。また、災害時の緊急交通路として整備を行う。
	都市整備課							
平成31年度計		12,930	5,000	0	0			

Ⅱ. 各施策の主要事業

<表の見方>

第5次総合計画で定められた「基本目標」「政策」「施策」、また施策の「10年後の目指す姿」「主な取り組み」を記載しています。

平成32・33年度計画については、予定であり確定したものではありません。

- 基本目標1「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち
- 分野別政策1 安心を築く危機管理・安全対策の推進

総計掲載頁 62

施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進

10年後のめざす姿

あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
		平成31年度		平成32年度	平成33年度
		総事業費	一般財源		
No. 1 防災意識の普及・啓発	河内長野市地域防災計画について、平成26年4月に全面的に修正(平成27年一部修正)したが、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画の整合等を図り見直す。なお、実施に関しては、平成31年度及び平成32年度の2カ年にわたり実施。(平成31年度当初予算で債務負担行為計上。)	債務負担行為:20,500千円		委託料	
1 河内長野市地域防災計画改訂事業					
危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	0	0		
No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークショップ	地域版ハザードマップ作成に係る費用		委託料	委託料

(単位：千円)

「事業」は「主な取り組み」を具体化する手段を示す単位です。

重点：重点プロジェクトを構成する事業
 戦略：総合戦略に位置づけられた事業
 ソフト：ソフト事業
 ハード：ハード事業
 新規：平成31年度から新たに取り組む事業
 充実：平成31年度に、制度内容の拡充や設備の増設・改良を行うなど、市民サービスが拡充する事業
 継続：経常的・継続的に取り組む事業

第5次総合計画基本計画施策体系

政策		施策		主な取り組み		
まちづくりの方向						
基本目標1.「安全・安心・支えあい」の暮らしやすいまち						
安心を築く危機管理・安全対策の推進	1	危機管理・防災対策の推進	1	防災意識の普及・啓発		
			2	防災組織の強化		
			3	災害応急対策の充実		
			4	土砂災害、河川災害対策の推進		
			5	危機管理対策の推進		
	2	消防・救急・救助体制の強化	1	消防体制の強化		
			2	消防施設・設備の適切な運用		
			3	火災予防対策の推進		
			4	救急・救助体制の推進		
	3	防犯対策の推進	1	防犯意識の普及・啓発		
			2	防犯環境の整備促進		
	4	交通安全対策の推進	1	交通安全意識の向上		
			2	交通安全環境の整備		
	5	消費生活の安定と向上	1	消費者意識の啓発及び知識の普及		
			2	消費生活相談の充実		
みんなで共に支えあう福祉の充実と仕組みづくり	6	地域福祉の推進	1	地域福祉を推進する人材の育成		
			2	地域における支えあいの仕組みづくり		
			3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化		
	7	高齢者福祉の充実	1	地域における包括的なケア体制の整備		
			2	介護予防と生活支援の充実		
			3	高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進		
	8	障がい者福祉の充実	1	障がい者への理解の促進		
			2	自立と社会参加の促進		
	9	社会保障制度の適正な運営	3	地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備		
			1	国民健康保険の健全な運営		
			2	後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運営		
			3	国民年金制度の適正な運営		
10	健康づくりの推進と医療体制の充実	4	生活困窮者対策の推進			
		1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり			
		2	生涯現役で生活できる地域社会づくり			
		3	安心できる医療体制の充実			
基本目標2.「育み・学び・思いやり」の質の高いまち						
子どもが健やかに育つ環境の整備	11	児童福祉の推進	1	子どもの権利擁護の推進		
			2	障がい児への支援の充実		
			3	ひとり親家庭の自立生活への支援		
	12	子育て支援の充実	1	子どもを産み育てやすい環境の充実		
			2	地域における子育て支援の充実		
3			多様な保育サービスの充実			
4			子育て世帯の経済的負担の軽減			
5			仕事と子育ての両立に向けた支援			
ふるさとへの誇りを高め未来を拓く教育の推進	13	学校教育の充実	1	知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成		
			2	「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成		
			3	幼児期から青少年期まで、継続的な教育の取り組みの推進		
			4	地域総ぐるみで子どもを守り育む教育の実現		
			5	安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実		
生涯にわたる多様な学びの推進	14	青少年の健全育成の推進	1	青少年の健全な成長を支援する体制づくり		
			2	子どもたちの放課後の育ちの保障		
			15	生涯学習の推進	1	学習機会の提供及び学習活動支援の充実
					2	社会教育の推進
					3	家庭の教育力の向上
4	図書館の充実					
16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	1	歴史文化遺産の保存・活用			
		2	文化・芸術の振興			
17	生涯スポーツ活動の振興	1	生涯スポーツ活動の振興			
		2	スポーツ施設の充実			
一人ひとりを大切にす思いやりのあるまちの推進	18	人権と平和の尊重	1	人権意識の高揚のための啓発活動の推進		
			2	人権に関する相談などによる人権擁護の推進		
			3	平和意識の啓発		
	19	男女共同参画の推進	1	男女共同参画社会形成のための啓発		
			2	女性の社会参画の推進		
			3	女性の人権擁護の実施		
20	多文化共生と国際交流の推進	1	多文化共生の推進			
		2	国際交流の推進			

政策		施策		主な取り組み	
基本目標3.「潤い・快適・活力」のにぎわいのまち					
豊かな自然と暮らしが調和する環境づくり	21	自然環境の保全・活用	1	環境保全の啓発	
			2	環境保全活動の推進	
			3	生物多様性の保全	
		22	循環型社会の構築	1	ごみの適正処理と3Rの推進
	2			地球温暖化対策の推進	
	23	快適な生活環境の確保	1	公害防止対策等の推進	
			2	適切なし尿処理の推進	
			3	不法投棄の発生防止	
			4	斎場の適正な維持管理	
	24	魅力的な景観の形成	1	自然景観の保全と活用	
			2	歴史的景観の保全と活用	
			3	都市景観の保全と活用	
			4	景観形成活動への支援	
	地域経済活力や生活利便性を高める都市基盤づくりとマネジメント	25	市街地整備の推進	1	集約連携都市づくりの推進
				2	魅力ある中心市街地の整備
				3	効果的な土地利用
26		住宅環境の充実	1	住宅施策の充実	
			2	良質な市営住宅の供給	
			3	安全な住宅環境づくり	
27		公園・緑地の整備	1	公園機能の充実・活用	
			2	緑化活動の推進	
28		道路基盤の整備	1	道路網の整備	
			2	道路・橋梁の維持管理	
29	公共交通の充実	1	公共交通によるネットワーク化の推進		
		2	公共交通サービスの充実		
30	上下水道の整備	1	安全な水の供給		
		2	強靱な水道施設の構築		
		3	安定した下水道(汚水)の整備・管理		
		4	安定した下水道(雨水)の整備・管理		
		5	持続可能な上下水道事業の経営		
にぎわいと活力を創造する地域産業の振興	31	商工業の振興	1	商工業事業者に対する支援	
			2	魅力ある商業活動の推進	
			3	事業者の参入・育成につながる仕組みづくり	
	32	農林業の振興	1	地域経済を支える農林業の推進	
			2	農林業の経営基盤の整備	
			3	地元農林産品の生産体制と販路拡大	
			4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	
	33	観光の振興	1	地域資源の発掘と活用	
			2	観光振興のための仕組みづくり	
			3	観光魅力の発信	
	34	雇用の確保と就労・労働環境の充実	1	就労環境の充実	
			2	労働環境の充実	
包括的政策					
都市魅力の創造と効果的な発信	35	都市ブランドの構築と魅力発信	1	市民との協働による都市ブランドの構築・推進	
			2	効果的な都市魅力の発信	
			3	移住者等の受け入れ体制の整備	
まちづくりを支える政策					
協働によるまちづくり	36	協働の推進と地域コミュニティの活性化	1	市政に関する情報の共有と市民参画の推進	
			2	市民公益活動への支援	
			3	協働の促進	
			4	コミュニティ活動の促進	
「選択と集中」による行政運営の推進	37	効果的・効率的な行政運営の推進	1	効果的・効率的な行政運営の確立	
			2	市民に信頼される人材の育成	
			3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	
			4	広域連携の推進	
安定した財政基盤の確立	38	健全な財政運営の推進	1	自立的な財政運営	
			2	安定した財政基盤の確保	
			3	公共施設等の適切な維持管理と有効活用	

施策 No. 1 危機管理・防災対策の推進

10年後のめざす姿 あらゆる危機事象に対して、市民・関係団体・事業所・行政などが連携し、組織的で、迅速かつ的確に対応できる危機管理体制が確立されるとともに、市民の危機管理などに対する意識啓発が進むことで、市民の安全・安心を確保し、被害を最小に抑えることができる防災体制が整っています。また、風水害被害の未然防止に向け、土砂災害対策や治山・治水対策が図られています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 防災意識の普及・啓発	河内長野市地域防災計画について、平成26年4月に全面的に修正(平成27年一部修正)したが、最新の知見の反映や大阪府地域防災計画の整合等を図り見直す。なお、実施に関しては、平成31年度及び平成32年度の2カ年にわたり実施。(平成31年度当初予算で債務負担行為計上。)	債務負担行為:20,500千円		委託料	
	河内長野市地域防災計画改訂事業					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	予算額: (前年度予算)	0	0	【項目】
2	No. 1 防災意識の普及・啓発	大阪府による土砂災害防止法に基づく基礎調査の結果をもとに地域の危険箇所や避難経路などをワークショップ形式で確認し合い地域版ハザードマップを作成する。またマップを各戸に配布し情報共有を図ることで、安全安心のまちづくりに貢献する。	地域版ハザードマップ作成に係る費用 委託料:1,100千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金 防災・安全)550千円		委託料	委託料
	地域版ハザードマップ作成					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算)	1,100	550	【項目】
3	No. 1 防災意識の普及・啓発	地域における防災意識の高揚及び、地域における小学校区単位での自主防災活動の促進を図るため、小学校区単位の地域安全マップを2小学校区(川上小学校区、天見小学校区)で作成する。	地域安全マップ作成に係る費用 委託料:350千円			
	地域安全マップ作成					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算)	350	350	【項目】
4	No. 2 防災組織の強化	平成28~30年度の3年間にわたり養成した地域防災リーダーを対象にフォローアップ講座を開催し、地域での防災意識の啓発・防災活動を促進し、地域の活性化を図る。	防災リーダーフォローアップ講座に係る費用 講師謝礼:50千円			
	地域防災リーダーフォローアップ講座					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-04 地域防災計画推進事業	予算額: (前年度予算)	50	50	【項目】
5	No. 2 防災組織の強化	大規模災害などの緊急事態の発生に対し、それらの情報を住民へ伝達するために防災行政無線を整備しているが、停電時にも防災行政無線が適切に作動し、住民への確実な情報伝達を図るために、非常用バッテリーを更新する。	バッテリー更新(4カ所) 委託料:4,617千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)4,617千円			
	防災行政無線 停電時対策事業					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-03 防災設備管理事業	予算額: (前年度予算)	4,617	0	【項目】
6	No. 2 防災組織の強化	大阪府及び府内市町村と共同で、大阪府防災情報充実強化事業として、大阪防災ネットワークを構築し、災害時における情報共有、伝達を行っている。災害対策本部設置時の情報受発信を迅速化を図るため、執務環境の改善を図る。	設備修繕料:50千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)50千円			
	大阪府防災情報充実強化事業					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-03 防災設備管理事業	予算額: (前年度予算)	50	0	【項目】
7	No. 3 災害応急対策の充実	河内長野市地域防災計画において示されている避難所において、災害発生時の避難収容可能人数に併せたトイレ設置が必要であることから、マンホールトイレの整備を計画的に行う。	計画策定費:6,000千円 下水道事業会計で執行 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金 防災・安全)、基金(ふるさとづくり基金)			
	避難所施設の充実・充実事業(マンホールトイレの整備)					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-04 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業	予算額: (前年度予算)	6,000	0	【項目】
8	No. 3 災害応急対策の充実	大規模災害に備え、地域防災計画に基づく災害時備蓄物資整備計画により公的備蓄の必要量を確保すると共に、適時更新を継続することで日頃からの非常時の備えを充実させる。	備蓄用食糧・物資・装備整備に係る費用 消耗品費等:2,715千円 食糧費:1,087千円 備品購入費:450千円		消耗品費等、食糧費、備品購入費	消耗品費等、食糧費、備品購入費
	災害時備蓄物資の充実					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0451-04 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業	予算額: (前年度予算)	4,252	4,252	【項目】
				7,563	7,563	戦略 ソフト 継続

9	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	準用河川において多くの市民が河川に親しみ、安全に散策し、また、水辺環境の保全のため、防護柵の設置及び舗装を行う。	準用河川加賀田川防護柵設置 工事 工事費：1,800千円	工事費	工事費
		河川改修事業(準用河川)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0337-02 準用河川改修事業	予算額: (前年度予算)	1,800 1,800	1,800 1,800
10	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	集中豪雨による浸水を防止し、流水機能を確保することで、市民生活の安全と衛生的な生活環境の確保に寄与する。	小塩町排水路改修工事 工事費：500千円 栄町排水路改修工事 工事費：1,200千円	工事費	工事費
		水路改修事業(排水路)				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0339-01 排水路改修事業	予算額: (前年度予算)	1,700 1,200	1,700 1,200
11	No. 4	土砂災害、河川災害対策の推進	土砂災害特別警戒区域に指定された箇所で、家屋を移転する際に助成を行うことにより、土砂災害の自然現象から、市民の生命を保護する。	土砂災害特別警戒区域内家屋の移転における補助金、がけ地近接等危険住宅移転事業補助金：4,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)2,000千円、府補助金1,000千円	補助	補助
		砂防及び急傾斜地崩壊防止事業				
		公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0338-01 砂防及び急傾斜地崩壊防止事業	予算額: (前年度予算)	4,000 0	1,000 0
12	No. 5	危機管理対策の推進	避難場所の周知を図るため、災害種別図記号を用いて夜間でも視認できる案内板設置を平成28年度から5カ年計画で進めており、平成31年度末には全体の77%にあたる設置を完了させる。	避難所看板作成に係る費用 委託料：1,312千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,312千円	委託料	委託料
		夜間視認型の避難所案内板の設置				
		危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0450-06 防災の啓発・訓練事業	予算額: (前年度予算)	1,312 962	0 0

施策 No. 2 消防・救急・救助体制の強化

10年後のめざす姿 大規模災害への対応も含め、市内全域で消火・救急・救助事案に速やかに対応できる体制が整備されるとともに、市民の防火意識向上や応急処置などの知識や技術が普及し、市民が安心して暮らしています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 消防体制の強化	非常備の消防力を維持するため、消防団主力機械(車両等)の計画的な更新を実施する。	消防団車両(ポンプ車)の購入にかかる費用 備品購入費:22,840千円			消防車両購入費
	消防団車両の整備		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)22,800千円			
消防総務課		(管理コード) (予算事業名称) 0465-02 消防車両管理事業(非常備)	予算額: 22,840	40	【項目】	
		(前年度予算)	0	0	重点	ハード 新規
2	No. 1 消防体制の強化	屯所周辺地区の公共下水道が整備されたため、下水道法で義務付けられている排水設備工事を実施する。	水洗トイレ改修費(配管設置等含む)1箇所にかかる費用 工事請負費:1,320千円			
	消防団施設の整備		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)1,320千円			
消防総務課		(管理コード) (予算事業名称) 0465-01 消防団施設管理事業	予算額: 1,320	1,320	【項目】	
		(前年度予算)	0	0	重点	ハード 新規
3	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防活動に必要な不可欠な消防用ホース及び空気ポンペを計画的に更新するため、購入を行う。	消防用ホース(70本)、空気ポンベ(3本)の購入にかかる費用 消防活動資機材購入費:3,475千円		消防活動資機材購入費	消防活動資機材購入費
	消防設備の管理		【特定財源】府(石油貯蔵施設立地対策等補助金)3,168千円			
警防課		(管理コード) (予算事業名称) 0474-05 消防施設・設備管理事業	予算額: 3,475	307	【項目】	
		(前年度予算)	5,093	1,826	重点	ソフト 充実
4	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防水利確保のため、耐震性防火水槽の設置及び設計を行う。	耐震性防火水槽新設設計(1基)、耐震性防火水槽新設工事(1基)にかかる費用 測量設計等委託料:1,600千円 工事請負費:8,800千円		測量設計等委託料、工事請負費	測量設計等委託料、工事請負費
	防火水槽の設置		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)10,400千円			
警防課		(管理コード) (予算事業名称) 0474-04 防火水槽設置事業	予算額: 10,400	0	【項目】	
		(前年度予算)	11,569	69		ハード 充実
5	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防水利の充実を図るため、消火栓の劣弱な地域への新設及び水道配水管敷設替え工事に合わせて老朽化した消火栓の更新を行う。	消火栓新設・更新及び修理にかかる費用 消火栓新設修理水道線出金:7,500千円		消火栓新設修理水道線出金	消火栓新設修理水道線出金
	消火栓の設置		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)7,500千円			
警防課		(管理コード) (予算事業名称) 0474-02 消火栓設置事業	予算額: 7,500	7,500	【項目】	
		(前年度予算)	8,700	8,700		ハード 充実
6	No. 2 消防施設・設備の適切な運用	消防力を維持するため、常備消防主力機械(車両等)の計画的な更新を行う。	救助工作車(1台)、高規格救急車(1台)計2台の更新にかかる費用 消防車両購入費:175,943千円		消防車両購入費	消防車両購入費
	消防車両等の整備		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)164,200千円			
警防課		(管理コード) (予算事業名称) 0474-03 消防車両等整備事業	予算額: 175,943	11,743	【項目】	
		(前年度予算)	94,818	6,418	重点	ハード 充実
7	No. 3 火災予防対策の推進	全ての住宅に設置が義務付けられている住宅用火災警報器であるが、法改正から10年以上が経過しているため、初期に設置された警報器の維持管理を含め、未だ設置されていない住宅への普及啓発活動をまちづくり協議会や自治会単位の防火教室などを通じて幅広く実施する。	火災予防啓発事業にかかる費用 消耗品費:120千円		啓発用物品購入費	啓発用物品購入費
	住宅用火災警報器設置の促進		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)120千円			
予防課		(管理コード) (予算事業名称) 0468-03 火災予防啓発事業	予算額: 120	120	【項目】	
		(前年度予算)	171	171		ソフト 継続
8	No. 4 救急・救助体制の推進	急病患者等の救命効果を高めるため、市民の誰もが応急処置ができるよう、救命知識や技術の普及を図るとともに、適正利用及び予防救急への理解を市民に根付かせていくため、小中学校での応急手当普及啓発の機会を活用して児童期から段階的な教育体制の確立を図る。	救命講習にかかる費用 救命講習用消耗品:287千円		救命講習用消耗品購入費	救命講習用消耗品購入費
	応急手当の普及啓発による救命率の向上		【特定財源】市債(消防施設整備事業債)287千円			
警防課		(管理コード) (予算事業名称) 0480-01 消防・救急・救助事業	予算額: 287	287	【項目】	
		(前年度予算)	410	410		ソフト 継続

施策 No. 3 防犯対策の推進

10年後のめざす姿 市民の防犯意識や地域防犯力の向上と犯罪被害に遭わない、犯罪を起こさせない環境整備により、犯罪の発生や被害が減少し、大阪一犯罪が少ないまちとして、市民が安心して生活しています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 防災意識の普及・啓発	犯罪のない明るく住みよい河内長野市を実現するため、警察や防犯協議会と密接に連携し、自主防犯意識の向上、啓発を行う。	防犯協議会への防犯事業委託委託料:1,921千円		委託料	委託料
	警察、防犯協議会など関係機関との連携強化					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)	1,921 1,921	【項目】	
2	No. 2 防犯環境の整備促進	子どもや高齢者を狙った犯罪が社会問題化する中で、平成28年度に主要幹線道路に防犯カメラを設置したが、十分とは言い難い状況となっている。より犯罪への抑止力を高めるため、主要幹線道路等に防犯カメラを15台増設し市民の安全安心を図る。	光熱水費:66千円 防犯カメラリース料:1,893千円 電線共架料:22千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,981千円		需用費 使用料及び 賃借料	需用費 使用料及び 賃借料
	防犯カメラ(増設)事業					
	危機管理課	(管理コード) (予算事業名称) 0382-01 防犯活動推進事業	予算額: (前年度予算)	1,981 0	【項目】	
3	No. 2 防犯環境の整備促進	地域の街頭犯罪などの未然防止を図るため、自治会に対し防犯カメラ設置補助を行う。	防犯カメラ設置補助金:3,253千円		補助金	補助金
	防犯カメラの設置補助					
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 0391-01 防犯灯等設置・維持管理事業	予算額: (前年度予算)	3,253 7,274	【項目】	
					戦略	ソフト 継続

施策 No. 4 交通安全対策の推進

10年後のめざす姿 市民の交通安全への意識が高まり、交通ルールの遵守や交通マナーが向上するとともに、交通安全施設が整備されることにより、交通事故発生件数が減少し、交通事故のない安全・安心・快適に暮らせるまちとなっています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 交通安全意識の向上	広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるため、警察、交通安全自動車協会と連携して交通安全啓発の各種事業を実施する。	交通事故をなくす運動事業委託料： 1,800千円		委託料	委託料	
	都市計画課		予算額： 1,800	1,800			【項目】
			(管理コード) (予算事業名称) 1504-01 交通安全啓発事業	(前年度予算) 1,800			1,800
2	No. 2 交通安全環境の整備	交差点の安全性の向上と円滑な通行確保のため、整備を実施する。 工事：市道の段差改善、側溝の蓋かけ	交通安全道路整備にかかる工事請負費：3,500千円 【特定財源】市債(交通安全道路整備事業債)3,100千円		工事請負費	工事請負費	
	道路課		予算額： 3,500	400			【項目】
			(管理コード) (予算事業名称) 1454-03 交通安全道路整備事業	(前年度予算) 3,885			885

施策 No. 5 消費生活の安定と向上

10年後のめざす姿 消費者教育や啓発、情報提供が進み、自ら考え行動する消費者が増え、消費生活に関するトラブルが減少しているとともに、必要に応じて各種の専門的な相談を受けることができる体制が整っています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 消費者意識の啓発及び知識の普及	消費者自らが、消費者被害に遭わないよう未然に防止し、安全・安心な消費生活を送ることができるよう意識啓発や消費者教育を推進する。	啓発物品購入費:329千円 消費者啓発事業委託料:378千円 生活情報展委託料:300千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)329千円		消耗品費、委託料	消耗品費、委託料
	消費者啓発事業(啓発グッズ作製、啓発講座開催)					
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 0384-01 消費者啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,007 678	678	【項目】
				1,056	678	ソフト 継続
2	No. 2 消費生活相談の充実	消費生活相談をより適切なものとするため、顧問弁護士によるアドバイスや研修の実施によるスキルアップを図り、相談体制を強化する。	顧問弁護士委託料:654千円 【特定財源】府(消費者行政活性化事業助成金)654千円		委託料	委託料
	消費者相談窓口事業					
	自治協働課	(管理コード) (予算事業名称) 0392-02 消費者相談事業	予算額: (前年度予算)	654 852	0 0	【項目】
						ソフト 継続

施策 No. 6 地域福祉の推進

10年後のめざす姿	少子・高齢化などにより、多様化する福祉ニーズに対応し、地域課題を市民自らが発見し、課題の解決に向けて、様々な主体が協力し、みんなで支えあうまちとなっています。
-----------	---

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
	事業名 (担当課)			平成31年度		平成32年度	平成33年度
				総事業費	一般財源		
1	No. 1	地域福祉を推進する人材の育成	地域福祉活動の主たる担い手である民生委員・児童委員の資質向上、活動活性化のため、民生委員児童委員協議会に対し支援を行う。	民生委員児童委員協議会補助金:1,454千円 【特定財源】府(民生委員協議会負担金)160千円		負担金、補助及び交付金	負担金、補助及び交付金
	民生委員児童委員協議会補助事業						
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0050-01 民生児童委員関係事業	予算額: (前年度予算)	1,454 1,294	【項目】	
2	No. 2	地域における支えあいの仕組みづくり	地域における住民主体の支え合い体制を構築するため、各地域に生活支援コーディネーターを中心とした「協議体活動」を推進し、地域における生活支援関連資源の創出を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料:10,835千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,172千円、府(現年度地域支援事業交付金)2,085千円		委託料	委託料
	生活支援体制整備事業						
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額: (前年度予算)	10,835 2,085	【項目】	
3	No. 3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化	地域共生社会の実現に向けて、地域福祉計画を策定する準備として地域懇談会を実施し意識調査及び分析を行う。	地域福祉計画懇談会運営業務委託料:640千円		委託料	
	地域福祉計画策定事業(地域実態調査)						
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0045-09 地域福祉計画推進事業	予算額: (前年度予算)	640 640	【項目】	
4	No. 3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、その中心的な担い手である社会福祉協議会に対し、法人の運営経費等に係る経費を補助する。	社会福祉協議会補助金:73,067千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)13,895千円		重点 負担金、補助及び交付金	ソフト 新規 負担金、補助及び交付金
	社会福祉協議会への支援						
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1440-01 社会福祉協議会支援事業	予算額: (前年度予算)	73,067 59,172	【項目】	
5	No. 3	地域福祉活動団体等への支援と連携強化	地域福祉活動の推進・活性化のため、社会福祉協議会に対し小地域ネットワーク活動推進事業等に要する経費を補助する。	地域福祉活動支援事業補助金:11,065千円 【特定財源】府(地域福祉・高齢者福祉交付金)5,417千円		負担金、補助及び交付金	負担金、補助及び交付金
	地域福祉活動支援事業						
	高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1440-02 地域福祉活動支援事業	予算額: (前年度予算)	11,065 5,648	【項目】	

施策
No. 7 高齢者福祉の充実

10年後のめざす姿 高齢者が心身ともに健康でいきいきと暮らすことができる環境づくりが進み、地域の一人として活躍し、健康寿命が延伸するとともに、認知症や介護が必要な状況になっても住み慣れた地域で安心して生活ができています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	国のオレンジプランに基づき、認知症の重度化を防止するため、医師・医療職・福祉職の専門職チームによる短期集中的な支援を実施する。また、身近な地域における認知症の相談支援活動を促進するため、認知症地域支援推進員を各地域包括支援センターに配置する。	認知症サポート医報償費:840千円 認知症施策推進事業委託料:18,150千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)7,311千円、府(現年度地域支援事業交付金)3,655千円		委託料 報償費	委託料 報償費
	認知症施策の推進					
高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1499-01 認知症施策推進事業	予算額: 18,990 (前年度予算) 12,150	3,655 2,338	【項目】	
					重点	ソフト 充実
2	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターの職員体制を充実する。	地域包括支援センター事業委託料:117,900千円 地域包括支援センター法律支援事業委託料:411千円 需用費:393千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)45,701千円、府(現年度地域支援事業交付金)22,850千円		委託料 需用費	委託料 需用費
	地域包括支援センター運営事業					
高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1179-01 地域包括支援センター運営事業	予算額: 118,704 (前年度予算) 112,654	22,850 21,685	【項目】	
					重点	ソフト 充実
3	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	高齢者保健福祉計画等を策定する基礎資料とするため、ニーズ調査及び分析を行う。	ニーズ調査委託料:1,800千円 役務費:671千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)2,471千円		委託料 役務費	
	高齢者保健福祉計画等策定事業(ニーズ調査・実態調査)					
高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0117-12 高齢者保健福祉計画等策定事業	予算額: 2,471 (前年度予算) 0	0	【項目】	
					重点	ソフト 新規
4	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	第7期介護保険事業計画で整備目標に掲げた特別養護老人ホームの増床について、ショートステイ床を特養へ転換することにより、整備を図る。	(職員人件費)		(職員人件費)	(職員人件費)
	介護保険サービス基盤の整備					
介護保険課		(管理コード) (予算事業名称) 1495-01 介護施設等整備事業	予算額: 0 (前年度予算) 0	0	【項目】	
						ソフト 継続
5	No. 1 地域における包括的なケア体制の整備	「適切な在宅継続」や「就労継続」に有効な介護サービスのあり方を検討するため、在宅で介護している介護者を対象に、認定調査員による聞き取り調査を実施し、第8期の介護保険事業計画に反映させる。	(職員人件費)		(職員人件費)	(職員人件費)
	在宅介護実態調査					
介護保険課		(管理コード) (予算事業名称) 0198-01 認定調査等事業	予算額: 0 (前年度予算) 0	0	【項目】	
						ソフト 充実
6	No. 2 介護予防と生活支援の充実	要支援等高齢者の自立支援と重度化防止を推進するため、リハビリテーション専門職等による個別支援方法の検討や生活改善指導などを実施する。	理学療法士等報償費:3,940千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)788千円、府(現年度地域支援事業交付金)492千円		報償費	報償費
	介護予防事業の推進					
高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1516-04 地域リハビリテーション活動支援事業	予算額: 3,940 (前年度予算) 3,960	492 495	【項目】	
					重点	ソフト 継続
7	No. 3 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進	地域における住民主体の支え合い体制を構築するため、各地域に生活支援コーディネーターを中心とした「協議体活動」を推進し、地域における生活支援関連資源の創出を進める。	高齢者生活支援体制整備事業委託料:10,835千円 【特定財源】国(現年度地域支援事業交付金)4,171千円、府(現年度地域支援事業交付金)2,085千円		委託料	委託料
	生活支援体制整備事業					
高齢福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1498-01 生活支援体制整備事業	予算額: 10,835 (前年度予算) 10,835	2,085 2,085	【項目】	
						ソフト 継続

施策 No. 8 障がい者福祉の充実

10年後のめざす姿 障がいに対する理解がより一層深まり、社会全体で障がい者を支えるとともに、障がい者の自立と社会参加が進み、誰もが地域でいきいきと明るく暮らしています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 障がい者への理解の促進	障がい者理解を促進するため、講演会・研修会、作品展や街頭キャンペーン等の事業を行う。	障がい者啓発事業:184千円 精神障がい者理解促進事業委託料:490千円 【特定財源】国(地域生活支援事業補助金)257千円、府(地域生活支援事業補助金)129千円		障がい者施策啓発事業	障がい者施策啓発事業
	障がい者への理解を促進する取組		予算額: 674	288		
障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0062-01 障がい者施策啓発事業	(前年度予算) 674	288		ソフト 継続
2	No. 2 自立と社会参加の促進	聴覚障がい者福祉指導員の設置、手話通訳・要約筆記者の派遣、手話・要約筆記奉仕員の養成等の事業を行う。	聴覚障がい者福祉担当職員配置:6,053千円 手話通訳者等派遣事業:640千円 手話通訳者等養成事業:1,300千円 【特定財源】国(地域生活支援事業補助金)3,996千円、府(地域生活支援事業補助金)1,998千円		コミュニケーション支援事業	コミュニケーション支援事業
	手話通訳者の養成や派遣		予算額: 7,993	1,999		
障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1437-02 意思疎通支援事業	(前年度予算) 8,031	2,007		ソフト 継続
3	No. 3 地域での暮らしを支える地域生活支援拠点等にかかる基盤整備	障がい者を地域全体で支える支援体制の構築をめざし、本市、富田林市、大阪狭山市の3市で拠点等の整備を行う。	地域生活支援拠点等委託料:2,100千円		地域生活支援拠点等委託料	地域生活支援拠点等委託料
	地域生活支援事業(地域生活支援拠点等整備事業)		予算額: 2,100	2,100		
障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-02 相談支援事業	(前年度予算) 3,884	3,884	戦略	継続

施策 No. 9 社会保障制度の適正な運営

10年後のめざす姿 社会保障制度に対する理解が浸透し、すべての市民が健康で安定した生活ができるよう、適正な制度の運営が行われています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 4 生活困窮者対策の推進	生活保護受給者の年金受給要件等の調査及び受給に係る支援等を行い、該当者に確実に収入を得ていたことにより生活保護費の適正化及び制度の安定運営を図る。	収入資産状況把握等充実事業 委託料:1,112千円 【特定財源】 国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)833千円		委託料	委託料
	収入資産状況把握等充実事業の実施					
生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)	1,112 279 1,593 399	【項目】 ソフト 継続	
2	No. 4 生活困窮者対策の推進	生活困窮者(生活保護受給者を含む。)の生計の安定を図るために、専門知識をもった就労支援員が、就労に繋げるための求職活動の支援(就労意欲の向上、就労準備を含む)を行う。	嘱託職員人件費:5,980千円 【特定財源】 国(生活困窮者自立支援事業費等負担金)3,139千円 国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)1,195千円		嘱託職員人件費	嘱託職員人件費
	就労支援の充実					
生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0057-01 生活保護事業	予算額: (前年度予算)	5,980 1,646 5,912 1,627	【項目】 ソフト 継続	
3	No. 4 生活困窮者対策の推進	生活困窮者(一部の事業において生活保護受給者を含む。)の自立を促進するため、各種自立支援事業を包括的に実施する。	嘱託職員人件費:6,737千円 学習支援事業委託料:3,234千円 家計改善支援事業委託料: 3,333千円 ひきこもり等自立相談支援委託料:994千円 【特定財源】 国(生活困窮者自立支援事業費等負担金)5,797千円、国(生活困窮者就労準備支援事業費等補助金)3,839千円		嘱託職員人件費、委託料	嘱託職員人件費、委託料
	自立支援事業の実施					
生活福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 0058-03 生活困窮者自立支援事業	予算額: (前年度予算)	14,298 4,662 14,059 4,603	【項目】 ソフト 継続	

施策 No. 10 健康づくりの推進と医療体制の充実

10年後のめざす姿 市民一人ひとりが健康に関する正しい知識と生活習慣を身につけ、市民が自発的に健康づくりに取り組むことで健康寿命が延伸しています。また、市民のだれもが適切な医療を受ける体制が整っています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	大阪府が実施する大阪府健康づくり支援プラットフォーム整備等事業に参加し、市独自オプションによる追加ポイントの上乗せを行い、特定健診を受診した方にポイントを付与し特典と交換することで受診を促進し、より効果的な健康づくりや医療費の適正化を推進する。	ポイント付与負担金額:30,000千円 事務手数料:4,650千円		ポイント付与負担金額 事務手数料	ポイント付与負担金額 事務手数料
	健康づくり支援プラットフォーム事業					
保険年金課		(管理コード) (予算事業名称) 0132-02 保健啓発事業	予算額: 34,650 (前年度予算) 0	34,650 0	【項目】	
No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	がんになっても、これまでどおり安心して暮らし続けられる社会を構築するため、がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う外見の悩みに対して支援することを目的として、医療用ウィッグの購入費用の一部を助成する。	ウィッグ購入助成金:150千円		ウィッグ購入助成金	ウィッグ購入助成金
	2 医療用ウィッグ助成事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0098-03 がん検診事業	予算額: 150 (前年度予算) 100	150 100	【項目】	
No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	市が実施する乳がん検診のうち、大阪南医療センターでの受診分(毎週土曜日実施)については、定員が各回15名月4回実施で、定員を超えた場合は、抽選で受診者を決定している。現在、多数の落選者が発生している状況であるため、受診定員を増やし(各回15名→20名)、受診機会の確保、充実を図る。	委託料:30,601千円 【特定財源】国(がん検診推進事業補助金)70千円		委託料	委託料
	3 乳がん検診事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0098-03 がん検診事業	予算額: 30,601 (前年度予算) 30,839	30,531 30,769	【項目】	
No. 1	生涯にわたる健康生活を支援する体制づくり	風しんの感染拡大防止のため、これまで予防接種法に基づく定期接種を受ける機会がなく、抗体保有率が他の世代に比べて低い(約80%)1962年(昭和37年)4月2日から1979年(昭和54年)4月1日までの間に生まれた男性を対象として抗体検査クーポンを送付し、抗体検査を受け、結果が陰性だった者に風しんの定期接種を行う。	クーポン送付費用 印刷製本費:2,240千円 役務費:1,030千円 賃金:39千円 抗体検査委託料:15,098千円 予防接種委託料:4,480千円 システム改修委託料:1,480千円 【特定財源】国(緊急風しん抗体検査事業負担金)9,943千円		委託料	委託料
	4 風しん抗体検査・予防接種事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0101-03 予防接種事業	予算額: 24,367 (前年度予算) 0	14,424 0	【項目】	
No. 2	生涯現役で生活できる地域社会づくり	市民の健康意識を高め、主体的な健康づくりを支援するために、健康づくり推進員養成講座を開催するとともに、健康づくり推進員によるウォーキングや体操などを中心とした地域での効果的・効率的な活動を進める。	健康づくり推進員養成講座・定例会報償費:240千円 健康運動指導士謝礼:105千円 啓発用消耗品:68千円 【特定財源】府(健康増進事業費補助金)121千円		謝礼 啓発用消耗品	謝礼 啓発用消耗品
	5 地域健康づくり推進事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0099-11 地域健康づくり推進事業	予算額: 413 (前年度予算) 453	292 158	【項目】	
No. 3	安心できる医療体制の充実	2次救急を担う大阪南医療センターの敷地内に、1次救急を担う休日急病診療所を移転し、1次救急と2次救急の連携を強化するとともに、各種健診等を担う保健センター及び乳幼児健診センターも併せ同敷地内に機能集約することにより、保健・医療分野のさらなる体制強化を図る。	工事費:23,095千円 監理費:1,534千円 実施設計費:19,652千円 ※保健センター等整備工事・監理費 継続費(H31-H32:473,400千円) 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)4,421千円、市債31,900千円		整備工事費 監理費	
	6 保健・医療施設の機能集約事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1522-01 保健センター等整備事業	予算額: 44,281 (前年度予算) 12,297	7,960 12,297	【項目】	

施策 No. 11 児童福祉の推進

10年後のめざす姿 子育て家庭が孤立することなく、子どもの権利が保障され、いきいきと育つ環境づくりが進んでいます。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源	【項目】		
1	No. 1 子どもの権利擁護の推進	関係機関との連携を強化し、児童虐待の早期発見と未然予防に努めるとともに、虐待を受けた児童の見守り等により支援の充実を図る。	児童虐待防止事業にかかる費用 事業委託料他:1,887千円 【特定財源】産前産後ケア利用者負担金120千円、母子家庭等日常生活支援事業負担金3千円、国(子ども・子育て支援交付金)34千円、府(子ども・子育て支援交付金)34千円、府(母子家庭等対策費補助金)114千円、ふるさとづくり基金937千円		産前産後ヘルパー派遣委託料	産前産後ヘルパー派遣委託料	
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 1355-01 児童虐待防止事業	予算額: (前年度予算)	1,887 586	615 337	重点
2	No. 2 障がい児への支援の充実	コミュニケーションや社会性等を学ぶため、発達障がい児に対する個別療育の場を確保することにより、支援の充実を図る。	児童療育支援事業委託料: 21,000千円 【特定財源】府(子育て支援交付金)5,000千円		児童療育支援事業委託料	児童療育支援事業委託料	
	障がい福祉課		(管理コード) (予算事業名称) 1208-01 生活支援事業	予算額: (前年度予算)	21,000 19,000	16,000 14,000	重点
3	No. 3 ひとり親家庭の自立生活への支援	ひとり親家庭の父母に対し、就労に役立つ資格取得のための自立支援給付金を支給することで、ひとり親家庭の自立促進を図る。	資格取得のための給付にかか る費用 扶助費:17,064千円 【特定財源】国(母子家庭等対策 総合支援事業費補助金)13,997 千円		高等職業訓練促進給付 金事業扶助 費	高等職業訓練促進給付 金事業扶助 費	
	子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 0074-04 ひとり親家庭自立支援事業	予算額: (前年度予算)	17,064 17,064	3,067 3,067	重点

施策
No. 12 子育て支援の充実

10年後のめざす姿 多様な子育て支援サービスの確保・提供や、地域全体で子どもを支える取り組みにより、子育てと仕事が両立でき、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 子どもを産み育てやすい環境の充実	医療機関等において、出産後に母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児が出来るよう支援する。(宿泊型と、デイサービス型の2種類を、利用者のニーズに合わせて実施)	産後ケア事業委託料:1,215千円 産後ケアパンフレット:60千円 【特定財源】府(妊娠・出産包括支援事業補助金)637千円		委託料 印刷製本費	委託料 印刷製本費
	産後ケア事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	1,275 638 1,815 908	【項目】 戦略 ソフト 継続	
2	No. 1 子どもを産み育てやすい環境の充実	子どもの出生を望んでいるにもかかわらず、特定不妊治療以外の方法では妊娠の見込みのない夫婦に対して、当該治療に要した保険外治療のうち、「大阪府不妊に悩む方への特定治療支援事業」で受けた助成金を差し引いた金額に対して一部助成を行い、経済的負担の軽減を図る。	特定不妊治療費助成金:4,900千円		助成金	助成金
	特定不妊治療費助成事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	4,900 4,640 4,900 4,640	【項目】 ソフト 継続	
3	No. 1 子どもを産み育てやすい環境の充実	妊娠はするけれども、流産や死産を連続で2回以上繰り返す場合等を「不育症」と呼び、不育症治療を受けた夫婦に対し、当該治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。	不育症治療費助成金:300千円		助成金	助成金
	不育症治療費助成事業					
健康推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0097-15 妊産婦支援事業	予算額: (前年度予算)	300 480 300 480	【項目】 ソフト 継続	
4	No. 2 地域における子育て支援の充実	子育て家庭の不安解消や孤立を防ぐことを目的として、子ども・子育て総合センターあいくをを中心に各種事業を展開するとともに、地域の子育てサロン等との連携により、地域全体で子育てを支援する意識の醸成を図る。	地域子育て支援拠点の運営にかかる費用 報酬:22,597千円 委託料ほか事業費:16,775千円 【特定財源】一時預かり使用料1,200千円、国(子ども・子育て支援交付金)6,488千円、府(子ども・子育て支援交付金)6,488千円、府(地域福祉・子育て支援交付金)6,675千円		嘱託員報酬 つどいの広場 事業委託料 他	嘱託員報酬 つどいの広場 事業委託料 他
	地域子育て支援拠点事業					
子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 0073-05 地域子育て支援拠点事業	予算額: (前年度予算)	39,372 36,274 18,521 19,808	【項目】 ソフト 継続	
5	No. 4 子育て世帯の経済的負担の軽減	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、児童手当事業を実施する。	児童手当支給にかかる費用 扶助費:1,330,000千円 【特定財源】国(児童手当負担金)922,131千円、府(児童手当負担金)203,931千円		児童手当扶助費	児童手当扶助費
	児童手当支給事業					
子ども子育て課		(管理コード) (予算事業名称) 0079-01 児童手当支給事業	予算額: (前年度予算)	1,330,000 1,400,000 203,938 218,974	【項目】 ソフト 継続	

施策
 No. 13 学校教育の充実

10年後のめざす姿	多様な子育て支援サービスの確保・提供や、地域全体で子どもを支える取り組みにより、子育てと仕事が両立でき、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。
-----------	---

【平成31年度主要事業】

No.	事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 知・徳・体の調和がとれた「生きる力」の育成	社会情勢の変化等による様々な教育課題に対応するため、スクールカウンセラー等、多様な専門性を持つスタッフを学校に配置し、教員を中心とした組織的な学校総合的教育力の向上を図る。	スクールソーシャルワーカー謝礼: 2,132千円	賃金 報酬費 旅費	賃金 報酬費 旅費		
	その他の相談員謝礼、アルバイト賃金など: 7,731千円						
	【特定財源】府(市町村教育振興事業補助金) 1,065千円						
	学校総合教育力の向上						
	教育指導課	(管理コード) (予算事業名称) 0544-22 相談員等派遣・配置事業	予算額: (前年度予算)	9,863 8,798	【項目】		
			10,092	10,092	重点	ソフト	継続
2	No. 2 「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成	児童生徒の英語によるコミュニケーション能力のさらなる向上をめざして4つの取組(①モバイル英語村、②学習環境整備、③地域連携型英語村、④外部試験の公費受験)を実施する。	イベント委託料: 1,200千円(英語講師謝金、教材費、チラシ制作費、講座補助員謝金)	報酬 報酬費 旅費 需用費 委託料 負担金、補助 及び交付金	報酬 報酬費 旅費 需用費 委託料 負担金、補助 及び交付金		
	英検受験料: 1,469千円						
	G-TEC Junior受験料: 1,004千円						
	河内長野市英語村構想事業						
	教育指導課	(管理コード) (予算事業名称) 0545-03 英語教育推進事業	予算額: (前年度予算)	5,073 0	【項目】		
			0	5,073	重点	ソフト	新規
3	No. 2 「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、世界へも目を向ける人材の育成	未来を担う子どもが、本市の豊かな自然や伝統、文化を活かした体験や仲間づくりの場・機会の充実などにより、郷土である「ふるさと河内長野」への誇りを高め、大切に育てられる環境づくりを推進する。	ふるさと学テキスト作製: 643千円	報酬 需用費	報酬 需用費		
	「わたしたちのかわちながの」作製: 2,760千円						
	【特定財源】基金(子ども教育支援振興基金) 3,403千円						
	ふるさと学の推進						
	教育指導課	(管理コード) (予算事業名称) 0559-01 教科書用図書給与事業	予算額: (前年度予算)	3,403 631	【項目】		
			631	631	重点	ソフト	継続
4	No. 3 幼児期から青少年期まで、継続的な教育の取り組みの推進	私立幼稚園に通うこどもの保護者と認定こども園の1号認定こどもの保護者の保育料の負担が同水準となるように、子育て・幼児教育推進給付金を支給し、幼児教育の推進を図る。	給付金の支給にかかる費用補助金: 30,768千円	幼稚園就園 奨励費補助 金	幼稚園就園 奨励費補助 金		
	【特定財源】国(幼稚園就園奨励費補助金) 7,788千円						
	私立幼稚園幼児教育振興事業						
	子ども子育て課	(管理コード) (予算事業名称) 1500-01 私立幼稚園幼児教育振興事業	予算額: (前年度予算)	30,768 22,980	【項目】		
			30,768	22,980		ソフト	継続
5	No. 5 安全・安心で、質の高い教育環境の維持・充実	統合型校務支援システムの検討・導入、既グループウェアシステムの統合等を実施する。	導入にかかる費用	賃借料	賃借料		
	統合型校務支援システム賃借料: 525千円						
	教育情報化推進事業						
	教育総務課	(管理コード) (予算事業名称) 1214-01 教育情報化推進事業(小)	予算額: (前年度予算)	525 0	【項目】		
			0	0		ソフト	充実

施策 No. 14 青少年の健全育成の推進

10年後のめざす姿 人と人とのつながりを活かした協働のまちづくりを展開し、家庭の教育力、地域の教育力を含めた地域力を高め、地域総ぐるみで子どもたちを守り育む地域社会の実現を目指します。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	青少年の健全育成を図るため、青少年指導員や青少年健全育成会をはじめ、青少年の健全育成に関わる市民や団体などと連携し、青少年の健全育成活動が円滑に行えるよう支援体制を整える。	健全育成活動にかかる費用 委託料:1,880千円 報酬他:2,715千円		委託料、報酬他	委託料、報酬他
	青少年健全育成活動の推進					
地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0596-02 青少年健全育成事業	予算額: 4,595 (前年度予算) 6,475	4,595 6,475	【項目】	
2	No. 1 青少年の健全な成長を支援する体制づくり	社会の一員として、主体的に地域課題を担う次代の人材育成を図るため、青少年が地域活動に参加できる支援体制を整える。	青少年社会参画推進事業にかかる費用 委託料:240千円		委託料	委託料
	青少年の社会参画の推進					
地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 1374-01 青少年社会参画推進事業	予算額: 240 (前年度予算) 480	240 480	【項目】	
3	No. 2 子どもたちの放課後の育ちの保障	子どもたちの「生きる力」を育むため、放課後に子どもたちが安全で安心できる居場所づくりとして、子ども教室を開催する。また、企業プログラムやパソコン等を活用した取組み等を実施する。	子ども教室運営にかかる費用 報酬:2,520千円 謝礼他:2,387千円 【特定財源】府(放課後子ども教室推進事業補助金)658千円		報酬、謝礼他	報酬、謝礼他
	放課後子ども教室の開催					
地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0595-07 放課後子ども教室事業	予算額: 4,907 (前年度予算) 4,901	4,249 4,052	【項目】	
4	No. 2 子どもたちの放課後の育ちの保障	保護者の就労状況の変化などに対応するため、児童会の時間延長など、ニーズに沿った運営を継続し、安心・安全な子どもたちの居場所づくりに努める。	児童会運営にかかる費用 報酬:176,477千円 賃金:47,290千円 備品購入費:3,606千円 需用費他:19,350千円 【特定財源】国(子ども・子育て支援交付金他)67,422千円、府(子ども・子育て支援交付金他)72,407千円、その他(放課後児童会負担金)64,804千円		報酬、賃金、需用費、備品購入費他	報酬、賃金、需用費、備品購入費他
	放課後児童会の運営					
地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0600-01 放課後児童会運営事業	予算額: 246,723 (前年度予算) 245,038	42,090 42,980	【項目】	

施策
No. 15 生涯学習の推進

10年後のめざす姿 多様な学習機会が確保され、いくつになっても、誰もが学ぶことができ、多くの市民が充実した人生を送っており、学びの成果が地域課題の解決やまちづくりに活かされています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No 1 学習機会の提供及び学習活動支援の充実	くろまる塾本部企画講座として大学連携、医療連携講座等を、認定講座として市主催の防災まちづくり講座や市民公益活動センター(るーぷらざ)が実施するボランティア活動体験プログラム等の講座を実施し、くろまる塾の充実に努める。 また、学びの成果を地域課題の解決やまちづくりに繋げていくため、くろまる塾ボランティアを設立した。	市民交流センター管理運営業務 委託料: 94,198千円 【特定財源】指定管理者納付金 580千円		委託料	委託料
	「市民大学くろまる塾」の運営管理					
文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 1103-01 市民交流センター管理運営事業	予算額: 94,198 (前年度予算)	93,618	【項目】	
			94,198	93,848		ソフト 継続
2	No 1 学習機会の提供及び学習活動支援の充実	生涯学習の充実と市民協働の推進を図るために、河内長野市民大学塾生でボランティアに意欲ある人を、大学をサポートするボランティアとして活用する。	市民交流センター管理運営業務 委託料: 94,198千円 【特定財源】指定管理者納付金 580千円		委託料	委託料
	河内長野市民大学に係るボランティア制度の構築					
文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 1103-01 市民交流センター管理運営事業	予算額: 129,261 (前年度予算)	129,261	【項目】	
			96,777	96,777		ソフト 継続
3	No 2 社会教育の推進	急激な社会の変化やその時々々の課題を、市民自らが認識をもって解決することができるよう、社会教育の視点から市民への学習及び啓発の機会を提供し、地域の教育力の向上を図るために、公民館等において主催事業の企画実施等を行う。	講師謝礼: 480千円		講師謝礼	講師謝礼
	公民館主催事業の企画実施					
文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0579-03 公民館管理運営事業	予算額: 480 (前年度予算)	480	【項目】	
			880	880		ソフト 継続
4	No. 3 家庭教育力の向上	家庭教育力向上を図るため、保護者をはじめ、祖父母世代や地域、また、将来の親世代となる小中高校生を対象とした講座等を実施し、学習機会・情報の提供を行う。	家庭教育推進にかかる費用 報償費: 310千円		報償費、需用費他	報償費、需用費他
	家庭教育向上のための取組の推進					
地域教育推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0572-03 家庭教育・子育て支援事業	予算額: 310 (前年度予算)	310	【項目】	
			1,187	1,187		ソフト 継続
5	No. 4 図書館の充実	グローバル化の進む現代において欠かせない英語力向上のため、英語多読資料を整備するとともに、市民による活用を推進する。	英語多読資料整備に係る費用 図書購入費: 500千円 備品購入費: 200千円 講師謝礼: 70千円		図書購入費 講師謝礼	図書購入費 講師謝礼
	英語多読資料の整備					
図書館		(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	予算額: 770 (前年度予算)	770	【項目】	
			0	0		ソフト 充実
6	No. 4 図書館の充実	多様な市民の読書活動を支援するため、幅広い分野のテーマ展示や市民公益活動に関するチラシ・パンフレットによる情報提供を行うとともに、障がい者福祉施設等に出向いての資料紹介なども推進する。	情報提供推進にかかる費用 講師謝礼: 40千円 備品購入費(ブックトラック・プロジェクター・パンフレットスタンド): 350千円		図書購入費 講師謝礼	図書購入費 講師謝礼
	市民の読書活動を支援する取り組みの推進					
図書館		(管理コード) (予算事業名称) 0606-03 図書館内サービス事業	予算額: 390 (前年度予算)	390	【項目】	
			40	40		ソフト 継続

施策 No. 16 歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興

10年後のめざす姿 市固有の文化が多様な担い手によって保存・活用されるとともに、郷土に愛着をもった市民が歴史と文化あふれる環境のもとで質の高い生活を送っています。また、豊かな文化芸術に触れ、多様で自主的な文化芸術活動が活発に行われています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No 1 歴史文化遺産の保存・活用	市内の指定文化財の保存を進める。平成31年度は、金剛寺御影堂の修理、左近家住宅の保存修理、河合寺木造千手観音立像他2軀の保存修理、施設管理・防災設備保守点検等の事業について支援を行う。	指定文化財保存にかかる費用 補助金:16,738千円		補助金	補助金
	国・府・市指定文化財の保存推進					
文化財保護課		(管理コード) (予算事業名称) 0575-03 指定文化財保存事業	予算額: (前年度予算) 16,738	16,738	【項目】	
			45,476	0		ソフト 継続
2	No 2 文化・芸術の振興	河内長野市第2期文化振興計画に基づき、河内長野市立文化会館の設置目的である心豊かで創造性のある文化の香り高いまちづくりに向け、市民に質の高い文化・芸術にふれる機会を提供し、市民の自主的な文化・芸術活動の発展を促し、地域文化の振興を図る。また、市立文化会館の円滑な運営と適切な維持管理を行う。	文化会館管理運営業務委託料: 178,340千円 【特定財源】指定管理者納付金等461千円		委託料	委託料
	文化振興事業の推進					
文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0024-06 文化会館管理運営事業	予算額: (前年度予算) 178,340	177,879	【項目】	
			182,640	181,670		ソフト 継続
3	No 2 文化・芸術の振興	市民が日頃行っている芸術・芸能・文化活動の成果を一般に公開し、市民文化の創造と振興を図る。 河内長野市内にある文化関係団体の相互の連絡調整並びに融和を図るとともに広く文化の創造と振興に寄与し、もって市民の文化意識の高揚に努めることを目的として活動している河内長野市文化連盟に事業運営を委託する。	芸術文化振興委託料:2,000千円		委託料	委託料
	芸術文化振興事業の実施					
文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0024-01 文化振興事業	予算額: (前年度予算) 2,000	2,000	【項目】	
			2,242	2,242		ソフト 継続
4	No 2 文化・芸術の振興	滝畑コミュニティセンターでの「創作ひろばアート」の森」や天野山金剛寺での「奥河内子ども写生大会」を開催し、奥河内という豊かな自然と芸術・美術の持つ力をコラボレーションさせ、「奥河内」や「教育立市のまち河内長野」の魅力を発信する。	森とアート推進事業委託料:150千円		委託料	委託料
	奥河内アートエデュケーションプログラム事業の実施					
文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0024-01 文化振興事業	予算額: (前年度予算) 150	150	【項目】	
			150	150		ソフト 継続

施策
No. 17 生涯スポーツ活動の振興

10年後のめざす姿
スポーツに取り組む環境づくりが進み、誰もがスポーツに親しむことができ、地域コミュニティ形成や、市民の健康づくりにつながっています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 生涯スポーツ活動の振興	スポーツ活動や体力づくりに取り組むきっかけとなるよう、プロスポーツの観戦やニュースポーツ体験会を実施するなど、市民がスポーツに親しむことが出来る機会を提供し、スポーツの普及と振興を図る。 体力の低下が課題とされる小学生を対象に、関係団体が連携・協力して実施するロープジャンプ大会等の事業を全面的に支援する。	スポーツ振興事業委託料:9,800千円		委託料	委託料	
	文化・スポーツ振興課		予算額:	9,800	9,800	【項目】	
			(前年度予算)	10,800	10,800		ソフト
2	No. 1 生涯スポーツ活動の振興	広く市民が自主的に参加できるよう、南大阪駅伝競走大会を実施し、スポーツの普及と競技水準の向上を図る。	南大阪駅伝競走大会負担金:30千円		負担金	負担金	
	文化・スポーツ振興課		予算額:	30	30	【項目】	
			(前年度予算)	30	30		ソフト
3	No. 2 スポーツ施設の充実	地域住民が自主的にスポーツができる場を提供し、地域のコミュニケーションづくりのため、学校体育施設(市立小・中学校の運動場及び小学校の体育館)の開放を実施する。	嘱託員報酬:2,396千円 学校開放運営管理委員報償費:1,440千円 学校開放事業施設管理業務委託料:900千円 【特定財源】学校施設使用料3,947千円		報酬 報償費 委託料	報酬 報償費 委託料	
	文化・スポーツ振興課		予算額:	4,736	789	【項目】	
			(前年度予算)	2,649	0		ソフト
4	No. 2 スポーツ施設の充実	指定管理者と連携を密にし、巡回点検や修繕業務に迅速に対応するなど、市民がスポーツ施設を安全に使用できるよう施設運営に努める。	スポーツ施設管理運営業務委託料:94,000千円 【特定財源】スポーツ施設使用料他27,215千円		委託料	委託料	
	文化・スポーツ振興課		予算額:	94,000	66,785	【項目】	
			(前年度予算)	94,000	66,862		ソフト
5	No. 2 スポーツ施設の充実	市民総合体育館の和式トイレ(女性用5基、男性用1基)を洋式化する。	市民総合体育館トイレ洋式化修繕費:2,435千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)2,435千円		修繕費	修繕費	
	文化・スポーツ振興課		予算額:	2,435	0	【項目】	
			(前年度予算)	0	0		ハード

施策 No. 18 人権と平和の尊重

10年後のめざす姿 市民一人ひとりの人権意識や平和に対する意識が高まり、共に生き、共に支えあう地域社会が構築されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 人権意識の高揚のための啓発活動の推進	市民の人権意識の高揚に向けた啓発活動や、新たな人権課題についての理解を深める取り組みを行う。	講演会講師等謝礼: 230千円 講演会印刷製本費: 50千円 講演会施設使用料: 100千円 【特定財源】府(人権啓発活動委託金) 380千円		報償費 需用費 使用料及び賃借料	報償費 需用費 使用料及び賃借料
	人権啓発事業					
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	380 380	0 0	【項目】
2	No. 2 人権に関する相談などによる人権擁護の推進	人権擁護委員による人権相談や人権あれこれ相談を実施し、関係機関と連携しながら、人権擁護の推進を図る。	人権擁護委員報償費: 360千円 人権相談事業委託料: 3,271千円 【特定財源】府(総合相談事業交付金) 2,376千円		報償費 委託料	報償費 委託料
	人権相談事業					
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 1351-01 人権相談事業	予算額: (前年度予算)	3,631 3,678	1,255 1,364	【項目】
3	No. 3 平和意識の啓発	市民の平和意識の高揚に向けた啓発活動や理解を深める取り組みを行う。	人権・平和推進事業委託料: 1,188千円		委託料	委託料
	平和啓発事業					
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0038-01 人権・平和啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,188 1,188	1,188 1,188	【項目】

施策
No. 19 男女共同参画の推進

10年後のめざす姿 家庭・職場・地域等のあらゆる分野に男女が参画することができると共に、ワーク・ライフ・バランスが実現され、個性と能力を活かすことができる社会が構築されています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 男女共同参画社会形成のための啓発	性別に関わらず多様な生き方が選択でき、社会のあらゆる分野で共に参画し、利益を享受できるよう、市民意識の醸成を図るため、研修会の実施、講座や講演会の開催など啓発活動を推進する。	職員研修講師謝礼:50千円 男女共同参画推進講座講師謝礼:420千円 推進講座一時保育アルバイト賃金:80千円・通勤費用:8千円	職員研修・啓発講座講師謝礼 保育アルバイト賃金 アルバイト通勤費用	職員研修・啓発講座講師謝礼 保育アルバイト賃金 アルバイト通勤費用	
	人権推進課		(管理コード) (予算事業名称) 0019-01 男女共同参画啓発事業	予算額: (前年度予算)	558 553	558 553
2	No. 2 女性の社会参画の推進	平成30年度スタートの男女共同参画計画第4期を女性活躍推進法に基づく「市町村推進計画」として位置づけ、市が設置する審議会等への女性の参画率向上に取り組む。	(職員人件費)	(職員人件費)	(職員人件費)	
	審議会などへの女性の参画率の向上					
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0020-01 男女共同参画推進体制事業	予算額: (前年度予算)			【項目】 ソフト 継続
3	No. 3 女性の人権擁護の実施	専門カウンセラーによる女性のための相談を実施するとともに、DVの根絶に向け、相談・支援及び支援者に向けた研修会を行うなど人権擁護への取り組みを推進する。	女性のための相談業務委託料:620千円 研修会講師謝礼:30千円	専門カウンセラー委託料 研修会講師謝礼	専門カウンセラー委託料 研修会講師謝礼	
	女性の人権擁護のための取組の推進					
	人権推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0021-01 男女共同参画人権擁護支援事業	予算額: (前年度予算)	650 650	650 650	【項目】 ソフト 継続

施策 No. 20 多文化共生と国際交流の推進

10年後のめざす姿 市民一人ひとりの国際感覚が養われるとともに、多様な文化や価値観を理解し合い、外国人との対等な関係を築きながら支えあって共に暮らす地域となっています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No 1 多文化共生の推進	河内長野市国際交流協会等の協働により、在住外国人を小・中学校に講師として派遣し、児童生徒の多文化共生理解を深める。 また、市民を対象とした多文化共生に関する講座などの事業を実施する。	国際交流事業委託料:5,930千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)400千円、基金利子収入800千円		委託料	委託料
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	5,930 6,130	4,730 4,930
2	No 1 多文化共生の推進	多文化共生の観点から、在住外国人が河内長野市で安心し、地域社会で地域住民と円滑な生活ができるように、複数の言語による「外国人のための生活ガイドブック」の作成等、多言語による市の情報提供を進める。	国際交流事業委託料:5,930千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)400千円、基金利子収入800千円		委託料	委託料
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	5,930 6,130	4,730 4,930
3	No 2 国際交流の推進	姉妹都市提携を結んでいるカメル市との交流事業(姉妹都市訪日団との交流、姉妹都市子ども絵画交換など)やお互いの文化を理解し、心とところをつなぐ交流会や市民が異文化を知る機会(ホストファミリー事業、フィリピン訪日団受入、外国人ゲスト・留学生との交流)を提供する。	国際交流事業委託料:5,930千円 【特定財源】基金(文化・スポーツ及び国際交流等推進基金)400千円、基金利子収入800千円		委託料	委託料
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	5,930 6,130	4,730 4,930
4	No. 2 国際交流の推進	「外国人観光客誘致方針」による外国人観光客の増加や入国管理法改正による外国人就労者・居住者の増加が見込まれることから、河内長野市の国際化(人材育成及び国際交流を含む)及び多文化共生を推進するため、「国際化・多文化共生ビジョン」を策定する。	「国際化・多文化共生ビジョン」検討委員会委員報酬:120千円 ビジョン冊子作成費:180千円		委員報酬費 印刷製本費	委員報酬費 印刷製本費
	文化・スポーツ振興課		(管理コード) (予算事業名称) 0023-01 国際化推進事業	予算額: (前年度予算)	300 0	300 0

施策
No. 21 自然環境の保全・活用

10年後のめざす姿 自然環境や生物多様性の保全についての市民の理解が深まり、本市の貴重な財産として守られ、都市と自然が調和した暮らしやすいまちとなっています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)					
			平成31年度		平成32年度	平成33年度		
			総事業費	一般財源				
1	No. 1 環境保全の啓発 子どもへの環境学習の 機会の提供	身近にある自然にふれることによって、子どもたちの環境に対する豊かな感受性を育てるとともに、人と自然が持続的に共生していくことができる『地球環境』について親と子が一緒に考える機会となることを目的に、体験型の環境学習を実施する。	大和川水環境協議会の運営にかかる一部負担費用 負担金、補助及び交付金:85千円		負担金、補助及び交付金	負担金、補助及び交付金		
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額: (前年度予算)	85	85	【項目】		
2	No. 2 環境保全活動の 推進 環境保全活動に係る人材の確保(市民向け体験事業の実施)	河内長野市内で自然環境保全活動に携わる人材を育成するため、野草、野鳥や水生生物など、部会による生息調査やその生物多様性の恵沢の享受について、市民に体験してもらう機会を提供する。	自然環境保護事業にかかる費用 委託料:300千円		委託料	委託料		
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 1362-01 自然保護推進事業	予算額: (前年度予算)	300	300	【項目】		
3	No. 3 生物多様性の保全 自然保護事業(特定外来生物の防除)	生物の多様性を確保するための施策を包括的に推進し、その恵沢を将来にわたり享受できる持続的な社会の実現に向け、緊急対策外来種に分類されかつ特定外来生物に指定されているアライグマを防除し、在来種の保全に努める。	アライグマの捕獲及び措置に係る費用 報償費:400千円 需要費:10千円 委託料:500千円 【特定財源】手数料3千円、府(鳥獣保護等交付金)160千円		報償費 需要費 委託料	報償費 需要費 委託料		
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0206-05 有害鳥獣対策事業	予算額: (前年度予算)	910	747	【項目】		
				605	439	重点	ソフト	継続

施策 No. 22 循環型社会の構築

10年後のめざす姿 市民一人ひとりが資源の大切さを理解し、地域全体でごみの減量化や資源の有効活用を進めるとともに、自然エネルギーへの転換・活用など、循環型社会の構築に向けた取り組みが進んでいます。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 1	ごみの適正処理と3Rの推進	家庭などから排出されるペットボトル・プラスチック製容器包装などの資源となるごみの分別収集を継続して実施し、ごみの減量化及び資源化の推進を図る。			
		ごみの分別収集の推進	容器包装廃棄物の収集運搬及び中間処理等に係る費用 委託料:112,088千円			
	環境衛生課	(管理コード) (予算事業名称) 0224-08 容器包装廃棄物分別収集事業	予算額: (前年度予算)	112,088 113,758	112,088 113,758	【項目】 委託料
2	No. 1 1	ごみの適正処理と3Rの推進	ふれあい収集にかかる費用 委託料:3,954千円(220件)			
		ふれあい収集の実施	ごみ出しに困られている高齢者及び障がい者等の世帯を対象とし、その利便性の向上と安否確認を併せて行うふれあい収集(もえるごみ週1回、資源ごみ月1回)を継続して実施する。			
	環境衛生課	(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	3,954 3,515	3,954 3,515	【項目】 委託料
3	No. 1 1	ごみの適正処理と3Rの推進	もったいない市、ぐるぐるマルシェにかかる費用 委託料:806千円 使用料及び賃借料:20千円			
		もったいない市、ぐるぐるマルシェの実施	家庭で不要となった陶磁器製・ガラス製食器、子ども服等を回収し、欲しい方が無料で持ち帰れる事業(もったいない市・ぐるぐるマルシェ)を継続して実施し、ごみの減量及びリユースの推進を図る。			
	環境衛生課	(管理コード) (予算事業名称) 0220-01 ごみ減量化・資源化の推進事業	予算額: (前年度予算)	826 1,295	826 1,295	【項目】 委託料 使用料及び賃借料
4	No. 1 1	ごみの適正処理と3Rの推進	滝畑地区環境整備基金積立金:235,000千円 日野地区環境整備基金積立金:200,000千円			
		第2清掃工場建設関連地域の環境整備	第2清掃工場周辺地域の環境整備に要する費用を基金へ拠出する。			
	クリーンセンター環境事業推進課	(管理コード) (予算事業名称) 0280-02 日野・滝畑地区活性化事業交付金事業	予算額: (前年度予算)	435,000 0	435,000 0	【項目】 委託料 使用料及び賃借料
5	No. 2 1	地球温暖化対策の推進	環境基本計画推進事業にかかる費用 報酬:228千円 旅費:9千円 需用費:260千円 負担金、補助及び交付金:18千円			
		環境基本計画推進事業	河内長野市環境基本計画に基づき、温室効果ガス排出量の削減やゴミの減量等環境負荷を少なくするとともに、地域資源の循環による持続的・発展的な社会づくりを目的とする。			
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0209-01 環境基本計画推進事業	予算額: (前年度予算)	715 858	715 858	【項目】 報酬 報償費 旅費 需用費

施策
No. 23 快適な生活環境の確保

10年後のめざす姿 事業者への規制指導に加え、市民や事業者が家庭や地域、職場などにおいて、生活環境の保全に対する意識を向上させることで、快適な生活環境が守られています。

【平成31年度主要事業】

No.	事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 公害防止対策等の推進 合併浄化槽設置費用補助事業(合併処理浄化槽設置費用補助金)	河川水質の向上のために、河内長野市生活排水処理計画に基づき、合併浄化槽を新たに設置する者にその費用を補助する。	負担金、補助及び交付金 合併処理浄化槽設置費用補助金:2,070千円 【特定財源】国(循環型社会形成推進交付金)66千円、府(浄化槽整備事業費補助金)690千円	負担金、補助及び交付金	負担金、補助及び交付金	
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0331-01 合併浄化槽設置費用補助事業	予算額: 2,070 (前年度予算)	1,314 986	【項目】	
2	No. 1 公害防止対策等の推進 水質監視測定事業	市内主要河川における環境基準の達成状況確認のため水質検査を実施する。また、専用水道の指導、地下水汚染調査のため水質検査を実施する。	水質調査分析業務委託料: 1,649千円 【特定財源】府(公害防止事務費交付金)257千円、府(特設水道指導事務交付金)27千円	委託料	委託料	
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0205-01 水質監視測定事業	予算額: 1,649 (前年度予算)	1,365 1,704	【項目】	
3	No. 1 公害防止対策等の推進 南河内広域公害対策事業	市民の生活環境保全のため、公害規制関係法令に基づく公害規制7事務を適切に運用し、事業者へ公害に対する指導を実施する。	南河内広域公害対策費:3,627千円 【特定財源】南河内広域公害処理負担金226千円、府(大気汚染防止法等に係る規制事務等業務交付金)3,401千円	南河内広域公害対策費	南河内広域公害対策費	
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 1330-01 南河内広域公害対策事業	予算額: 3,627 (前年度予算)	0 0	【項目】	
4	No. 1 公害防止対策等の推進 埋立指導事業	災害の未然防止及び生活環境の保全のため、条例に基づき埋め立て事業に対する指導を実施する。	嘱託員報酬:2,235千円 費用弁償:251千円	嘱託員報酬 費用弁償	嘱託員報酬 費用弁償	
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0212-01 埋立指導事業	予算額: 2,486 (前年度予算)	2,486 4,593	【項目】	
5	No. 2 適切なし尿処理の推進 衛生処理場関連の環境整備(地元集会所新築等整備事業)	衛生処理場の建替工事に際し、地元との協定書に係る環境整備事業を実施する。 ・集会所新築工事 ・駐車場整備工事 ・防災広場整備工事	(地元との協議を継続)	委託料等	工事請負費	
	環境衛生課	(管理コード) (予算事業名称) 0217-06 衛生処理場関連環境整備事業	予算額: 0 (前年度予算)	0 2,238	重点	ハード 継続
6	No. 2 適切なし尿処理の推進 し尿等の効率的な処理方法の実施(衛生処理場の改修)	し尿及び浄化槽汚泥の受入量減少に対応した今後の処理方法の変更に伴う施設改修工事を行う。 ・衛生処理場改修工事 ・下水道管布設工事	衛生処理場改修計画業務委託	委託料	委託料	
	環境衛生課	(管理コード) (予算事業名称) 0217-02 施設管理事業	予算額: 0 (前年度予算)	0 2,000	重点	ソフト 継続
7	No. 3 不法投棄の発生防止 不法投棄防止対策の実施	警察との連携を図りながら不法投棄防止のパトロールを実施する。また不法投棄物に関しては迅速な回収及び適正処理の推進に努める。さらに不法投棄を未然に防止するため、不法投棄防止用看板の作製と配布を行う。	車両燃料費等:402千円 不法投棄防止用看板作製委託料:195千円	需用費 委託料	需用費 委託料	
	環境衛生課	(管理コード) (予算事業名称) 0221-01 一般廃棄物不適正処理対策事業	予算額: 597 (前年度予算)	597 546	【項目】	
8	No. 4 斎場の適正な維持管理 市営斎場管理事業	市民サービス向上のため、市営斎場の適正な維持・管理を行う。	市営斎場管理事業にかかる費用 委託料:54,877千円 【特定財源】市営斎場使用料31,810千円、行政財産目的外使用料9千円、斎場関係証明手数料21千円、自動販売機電気代10千円	委託料	委託料	
	環境政策課	(管理コード) (予算事業名称) 0213-01 市営斎場管理事業	予算額: 54,877 (前年度予算)	23,027 20,855	【項目】	

施策
No. 24 魅力的な景観の形成

10年後のめざす姿 市民との協働の取り組みにより、地域の資源が守り、活かされ、自然景観と歴史的景観が調和した、潤いの感じられる美しい景観が形成されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 自然景観の保全と活用	本市の豊かな自然環境を継承していくため、河川一斉清掃の開催による実践活動や「きれいなまちをつくろう！！はがき絵コンクール」の開催による普及啓発活動を行う。	生活排水対策実践活動にかかる費用 委託料:1,225千円		委託料	委託料	
	生活排水対策実践活動						
	環境政策課		(管理コード) (予算事業名称) 0206-03 地域環境保全事業	予算額: (前年度予算)			1,225 1,225
2	No. 2 歴史的景観の保全と活用	歴史・文化・風土等を活かした良好な景観の保全と形成を図るため、文化財保存活用に関する実施計画を策定し、計画に基づき歴史的景観を構成する歴史文化遺産の保存・活用を検討する。	審議会運営にかかる費用 委員報酬:116千円 委員等旅費:21千円				
	文化財保存活用計画の策定						
	文化財保護課		(管理コード) (予算事業名称) 1191-09 文化財保存活用計画策定事業	予算額: (前年度予算)			137 137
3	No. 3 都市景観の保全と活用	まちの良好な景観や自然の風景を確保するとともに、歩行や通行の安全性を確保するため、違法屋外広告物の除去事務を実施する。また、一般市民に対しては、登録員制度により違法広告物をなくす活動を推進する。	違法広告物除却事業委託料: 313千円 消耗品費:30千円 【特定財源】府(違法簡易広告物除却事務交付金)200千円		委託料	委託料	
	違法広告物の除去						
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 1118-01 違法簡易広告物除却事業	予算額: (前年度予算)			343 143
			1,225 1,225			ソフト 継続	
			1,225 1,225			ソフト 継続	
			288 288			ソフト 継続	
			339 139			ソフト 継続	

施策
No. 25 市街地整備の推進

10年後のめざす姿	市街地に活気があり、地域ごとの特性を活かしながら、交通ネットワークの充実を図ることにより、機能の補完・連携を行い、質の高い暮らしが実現しています。
-----------	---

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み 事業名 (担当課)	事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 集約連携都市づくりの推進 南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業の促進	開発団地の再生モデルとして、社会情勢の変化や地域課題の変化に対応できる持続可能なまちづくりを進めるため、多様な社会実験的取組みを通じ、地域住民・事業者連携によるまちづくり活動を継続できる仕組みと自立運営体制の構築を図る。	受託研究にかかる費用 研究委託費:3,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,500千円		研究委託費	研究委託費	
	政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0368-02 プロジェクト推進事業	予算額: (前年度予算)	3,000 1,500	【項目】		
				3,000 1,500	戦略	ソフト	継続
2	No. 2 魅力ある中心市街地の整備 中心市街地活性化の推進	河内長野駅前における人々の交流やにぎわいの創出を図るため、中心市街地活性化拠点施設を運営する。	中心市街地活性化拠点施設運営委託料:1,500千円				
	都市整備課	(管理コード) (予算事業名称) 0284-01 中心市街地活性化推進事業	予算額: (前年度予算)	1,500 2,500	【項目】		
				1,500 2,500	戦略	ソフト	継続
3	No. 3 効果的な土地利用 上原・高向地区地域活性化の促進	上原・高向地区にて進められているまちづくりについて、雇用創出や交流人口増加等の地域活性化を図ることを目的として、専門アドバイザーの派遣等の事業促進を行う。	まちづくり促進委託料:1,000千円				
	都市整備課	(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業	予算額: (前年度予算)	1,000 9,392	【項目】		
				1,000 4,446	戦略	ソフト	継続
4	No. 3 効果的な土地利用 小山田地区地域活性化の促進	小山田地区において、都市計画道路大阪河内長野線の整備と併せた堺アクセス道路及び産業地創出の実現に向けた調査及び検討を行う。	都市計画決定図書作成委託料:4,500千円 地権者意向調査委託料:500千円				
	都市整備課	(管理コード) (予算事業名称) 1471-01 地域活性化促進事業	予算額: (前年度予算)	5,000 0	【項目】		
				5,000 0	重点	戦略	ソフト

施策 No. 26 住宅環境の充実

10年後のめざす姿 子育て世代である若年層の定住・転入が進み、誰もが住んで良かったと感じる安全・安心で快適な質の高い住宅環境が整っています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
		総事業費		一般財源		
1	No. 1 住宅施策の充実	若年層の定住・転入促進と、社会保障費等の公的負担の軽減を図るため、本市内に親世帯が在住している若年層の子世帯に対し、同居・近居を要件としたマイホーム取得補助制度を行う。	マイホーム取得補助金:9,700千円			
	親子近居同居促進マイホーム取得補助制度の実施					
	都市計画課	(管理コード) (予算事業名称) 1289-01 定住・転入促進等補助事業	予算額: (前年度予算)	9,700 8,700	9,700 8,700	【項目】 戦略 ソフト 継続
2	No. 2 良質な市営住宅の供給	行政経営の効率化を図るため、市営小山田住宅について、入居者の退去後、速やかに施設の撤去を行い、跡地の有効な活用を図る。	工事請負費:18,000千円 【特定財源】公共施設維持改修基金18,000千円			
	市営小山田住宅の撤去					
	都市計画課	(管理コード) (予算事業名称) 0322-01 市営住宅維持管理事業	予算額: (前年度予算)	18,000 47,209	0 47,209	【項目】 ハード 継続
3	No. 3 安全な住宅環境づくり	道路等に倒壊する可能性のあるブロック塀等を撤去して、地震発生時におけるブロック塀等の倒壊等による災害を未然に防止する。	ブロック塀等撤去補助金:3,750千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)1,875千円、府(震災対策推進事業補助金)937千円			
	既存ブロック塀等撤去補助					
	都市計画課	(管理コード) (予算事業名称) 1234-01 既存民間建築物耐震化事業	予算額: (前年度予算)	3,750 0	938 0	【項目】 重点 ソフト 充実

施策 No. 27 公園・緑地の整備

10年後のめざす姿 公園・緑地が、市民との協働により管理され、安全性や快適性が確保されるとともに、憩いや交流の場・活動の場として多くの市民に利用されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 公園機能の充実に活用 都市公園整備事業(公園改修設計業務)	策定された長寿命化計画に基づき、重点的・効率的な維持管理を行っていくため、公園改修を実施する。	公園施設改修設計業務:3,660千円			
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	3,660 3,660	【項目】	
2	No. 1 公園機能の充実に活用 都市公園整備事業(都市公園維持補修工事)	公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、多様化する市民ニーズに配慮した維持・補修工事を実施する。	都市公園維持補修工事:1,500千円		工事費	工事費
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	1,500 1,500	【項目】	
3	No. 1 公園機能の充実に活用 都市公園整備事業(都市公園整備工事)	公園利用者が安全かつ安心して利用できるよう、整備工事を実施する。また、主に高齢者の健康増進を図るため、地域のまちづくり活動の状況に応じ、都市公園への健康遊具の設置を進める。	谷川遊歩道改修工事、南ヶ丘第4公園改修工事、公園灯改良工事(LED化)、緑地整備工事等:13,915千円 健康遊具設置工事:3,000千円 【特定財源】市債(緑地整備事業債)8,000千円、基金(長寿ふれあい基金)3,000千円		工事費	工事費
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0249-01 都市公園等整備事業	予算額: (前年度予算)	16,915 14,512	5,915 9,512	【項目】 重点 ハード 継続
4	No. 2 緑化活動の推進 緑化基金事業	市民参加によるみどりのまちづくりを推進するため、助成金を交付し、「ふれあい花壇」づくりを応援する。	ふれあい花壇助成金:380千円 【特定財源】基金(緑化基金) 380千円		負担金	負担金
	公園河川課	(管理コード) (予算事業名称) 0251-01 緑化基金事業	予算額: (前年度予算)	380 370	0 0	【項目】 ソフト 継続

施策 No. 28 道路基盤の整備

10年後のめざす姿 市内道路網及び広域道路網が整備され、市内外のネットワークが強化されるとともに、誰もが安心して移動できる道路環境が構築されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 道路網の整備	狭隘な道路の幅員を確保し、歩行者及び通行車両の安全確保等を図る。	測量設計等委託料:3,000千円 用地購入:1,100千円 物件補償:6,000千円 【特定財源】市債(道路新設改良事業債)9,000千円		工事費、委託料	工事費、委託料
	都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 0308-21 その他市道整備事業	予算額: (前年度予算)		
2	No. 1 道路網の整備	道路の拡幅により、安全性やアクセス性の改善を図り、生活環境を向上させるとともに、「奥河内くろまろの郷」への交通道路網を充実させ地域の活性化を図る。また、災害時の緊急交通路として整備を行う。	道路改良工事費:141,300千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)63,270千円、市債(日野加賀田線整備事業債)70,100千円			
	都市整備課		(管理コード) (予算事業名称) 0308-09 日野加賀田線整備事業(第2清掃工場整備関連)	予算額: (前年度予算)		
3	No. 2 道路・橋梁の維持管理	生活基盤の改善、歩行者・通行車両の安全確保を図る。 舗装27か所、道路側溝改修4か所の市道改修工事。	維持補修工事:250,000千円 路面性状調査:20,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)10,000千円、市債(道路改修整備事業債)213,300千円		工事請負費委託料	工事請負費委託料
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0312-01 道路維持事業	予算額: (前年度予算)		
4	No. 2 道路・橋梁の維持管理	トンネル内の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及びトンネル内照明のLED化を図る。	滝畑第一号隧道補修工事: 30,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)16,500千円、市債(トンネル整備事業債)12,100千円		工事請負費	工事請負費
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0312-02 トンネル整備事業	予算額: (前年度予算)		
5	No. 2 道路・橋梁の維持管理	橋梁の安全性の確保(健全度の把握と適切な維持管理)及び橋梁の耐震化(地震に強い橋梁の整備)を図る。	那古谷橋補修補強工事外: 37,700千円 橋梁点検外:28,000千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)36,135千円、市債(橋梁整備事業債)18,400千円		工事請負費委託料	工事請負費委託料
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0309-01 橋梁整備事業	予算額: (前年度予算)		
6	No. 2 道路・橋梁の維持管理	未舗装道路の舗装や老朽化した舗装を修繕し、生活基盤の改善を図る。	整備工事費:3,700千円		工事請負費	工事請負費
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0311-01 生活道路整備事業	予算額: (前年度予算)		
7	No. 2 道路・橋梁の維持管理	各施設の点検診断結果をや補修履歴等のデータを継続的に蓄積し、一元的に管理するとともに各施設の劣化予測や補修対策の検討に活用する。	大阪府都市基盤施設維持管理データベースシステム使用料: 200千円		システム使用料	システム使用料
	道路課		(管理コード) (予算事業名称) 0315-01 道路課管理事業	予算額: (前年度予算)		

施策 No. 29 公共交通の充実

10年後のめざす姿 地域の実態に応じた公共交通ネットワークが整備され、市民の利便性が確保されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 公共交通によるネットワーク化の推進	バス路線ネットワークの充実や高齢者などの市民の重要な移動手段を確保するため、引き続きモックルコミュニティバスの運行を維持する。	運行にかかる経常費用:23,559千円 【特定財源】広告料収入300千円		運行にかかる経常費用	運行にかかる経常費用
	モックルコミュニティバスの運行					
都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0295-04 モックルコミュニティバス運行事業	予算額: (前年度予算) 23,559	23,259	【項目】	
2	No. 2 公共交通サービスの充実	本市の実情に即した持続可能な公共交通を確保するため、法定協議会である地域公共交通会議で議論を行い、様々な取り組みを行う。	需要喚起のための公共交通情報の提供や市民参加促進のためのイベントの実施等:210千円 モックルコミュニティバス上限200円運賃及び同乗者割引の試行運行等経費等:1,244千円 【特定財源】広告料収入200千円		補助金	補助金
	公共交通対策事業(公共交通会議への補助)					
都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額: (前年度予算) 1,454	1,254	【項目】	
3	No. 2 公共交通サービスの充実	市内在住の75歳以上の高齢者を対象に、バスやタクシーで利用できる助成券を配布し、公共交通の利用促進を図るとともに、高齢者の外出支援や健康増進、介護予防に寄与することを目指す。同時に、高齢者の外出のきっかけづくりや地域の活性化を目的に市内の協賛店舗で利用できるクーポンも配布する。	助成券にかかる負担金:20,000千円 助成券作成等にかかる委託料:3,060千円 役務費:1,360千円 【特定財源】基金(長寿ふれあい基金)24,420千円		負担金、印刷製本費、役務費	負担金、印刷製本費、役務費
	高齢者公共交通利用促進事業					
都市計画課		(管理コード) (予算事業名称) 0295-08 公共交通対策事業	予算額: (前年度予算) 24,420	0	重点	ソフト 充実

施策
No. 30 上下水道の整備

10年後のめざす姿 災害に強い上水道施設等の整備が進み、市民の安全・安心な暮らしが確保されています。また、生活排水が適切に処理され、かつ、下水道施設が適正に維持管理されることにより、市民の安全かつ快適で衛生的な生活環境が確保されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No 2 強靱な水道施設の構築	浄水・送配水施設の老朽化や水質対策、震災時にライフラインを確保するため、水道施設の改築・更新や水道管路の耐震化工事を行う。	基幹配水池や水道管路の耐震化、日野浄水場の設備更新のDB支援業務にかかる費用 委託料: 95,600千円 工事請負費: 365,823千円 工事負担金: 3,420千円		委託料 工事請負費	委託料 工事請負費
	1 配水施設等改良事業					
水道課・経営総務課		(管理コード) (予算事業名称) 水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算) 464,843	0	【項目】	
			638,294	69,100		ハ一 継続
2	No 3 安定した下水道(汚水)の整備・管理	生活環境の改善や、公共用水域の水質保全を図るため、下水道未普及地域における汚水管路整備や浄化槽区域における公設浄化槽整備を行う。	汚水管路整備や公設浄化槽整備にかかる費用 委託料: 50,839千円 工事請負費: 492,224千円 移設補償費: 95,373千円 流域下水道建設負担金: 35,982千円 工事負担金: 11,360千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)180,000千円、国(浄化槽整備推進事業交付金)5,439千円、府(浄化槽整備事業補助金)409千円		委託料 工事請負費 移設補償費 流域下水道建設負担金 工事負担金	委託料 工事請負費 移設補償費 流域下水道建設負担金 工事負担金
	2 公共下水道整備事業 浄化槽整備事業					
下水道課・経営総務課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算) 685,778	1,734	【項目】	
			685,555	1,780		ハ一 継続
3	No 4 安定した下水道(汚水)の整備・管理	老朽化した下水道管路や施設を適正に維持管理するため、点検・調査し、劣化状況に応じて改築・更新を行う。また、災害に備え、管路の耐震化に係る計画策定を行う。	管路の改築・更新や滝畑浄化センターの設備の更新に係る費用 耐震化に係る計画の策定費用 委託料: 30,531千円 工事請負費: 225,983千円 【特定財源】国(社会資本整備総合交付金)90,000千円		委託料 工事請負費	委託料 工事請負費
	3 下水道長寿命化対策事業					
下水道課・経営総務課		(管理コード) (予算事業名称) 下水道事業会計 資本的支出 建設改良費	予算額: (前年度予算) 256,514	5,399	【項目】	
			212,874	6,400		ハ一 充実

施策
No. 31 商工業の振興

10年後のめざす姿 地域の特性である豊かな資源を活かしながら、事業者や関係団体と行政の連携等を進めることにより、市内企業の経営基盤の安定や、新規創業等による雇用の創出等、商工業の振興が図られています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源			
1	No. 1 商工業事業者に対する支援 商工業の振興(中小企業等経営基盤支援事業)	経営・技術改善を通じた経営基盤及び技術競争力等の強化に向けた支援のために補助(人材育成支援)を行う。	中小企業等経営基盤支援補助金:200千円	200	補助金	補助金	
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算) 200 200 300 300	【項目】 重点 戦略 ソフト 継続			
2	No. 1 商工業事業者に対する支援 商工業経営支援事業(設備投資応援融資【市町村連携型】の創設)	市内中小企業等の生産性向上に向けた設備投資を支援するため、府の設備投資応援融資をベースに本市独自の金利引下げを加えた「設備投資応援融資(市町村連携型)」を創設する。	設備投資応援融資【市町村連携型】預託金:19,495千円 【特定財源】諸収入(設備投資応援融資預託金元利収入)19,495千円	19,495	0	預託金	預託金
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 0268-04 小規模事業者等資金融資事業	予算額: (前年度予算) 19,495 0 0 0	【項目】 重点 戦略 ソフト 新規			
3	No. 1 商工業事業者に対する支援 商業振興事業(商店街等防犯カメラ設置補助金)	商店街の街頭犯罪等の防止を図り、地域商業の活性化を促すため、防犯カメラを新たに設置する商店街組織に対し補助を行う。	防犯カメラ設置補助金:1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,000千円	1,000	0		
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 0269-07 地域商業活性化事業	予算額: (前年度予算) 1,000 0 0 0	【項目】 重点 戦略 ソフト 継続			
4	No. 1 商工業事業者に対する支援 商工業経営支援事業(中小企業事業資金利子補給金)	(株)日本政策金融公庫の一部融資を受けた市内中小事業者に対し、支払利子の2分の1を3年間(上限5万円)補助し、中小事業者の負担軽減や経営安定に努める。	中小企業事業資金利子補給金補助金:1,700千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,700千円	1,700	0	補助金	補助金
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1303-01 地域ブランド推進事業	予算額: (前年度予算) 1,700 0 1,430 1,430	【項目】 重点 戦略 ソフト 継続			
5	No. 2 魅力ある商業活動の推進 地元産品を活用した地域プロモーションの推進	地元産品を活用した地域プロモーションのため、奥河内フルーツラリーを基軸とした地産品PRの取り組みを実施する。	奥河内フルーツラリー委託料:800千円	800	800	委託料	委託料
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1303-01 地域ブランド推進事業	予算額: (前年度予算) 800 800 2,600 1,650	【項目】 重点 戦略 ソフト 継続			
6	No. 3 事業者の参入・育成につながる仕組みづくり 商工業の振興(創業支援事業)	新規事業者を支援するために、市商工会が実施する創業セミナーや個別相談にかかる費用を補助する。新規事業者に対しては、事業開始に必要な経費(広告宣伝費)の補助を行う。	創業支援事業補助金:700千円 起業家支援事業補助金:350千円	1,050	1,050	補助金	補助金
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算) 1,050 1,050 1,400 1,400	【項目】 戦略 ソフト 新規			
7	No. 3 事業者の参入・育成につながる仕組みづくり 産業振興推進の取り組み	本市における産業振興を推し進めるため、学識者や産業関係者等による「河内長野市産業振興推進検討委員会」を設け、必要な施策等の検討に取り組む。	委員会運営にかかる費用 委員報酬:200千円	200	200	委員報酬	委員報酬
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1361-01 商工業振興事業	予算額: (前年度予算) 200 200 0 0	【項目】 戦略 ソフト 新規			

施策
No. 32 農林業の振興

10年後のめざす姿 農林業の多様な担い手が育成・確保され、地域資源を活かした安定的かつ持続的な農林業が展開されており、多面的機能を有する豊かな森林空間が保たれています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
	事業名 (担当課)			平成31年度		平成32年度	平成33年度
				総事業費	一般財源		
1	No. 2	農林業の経営基盤の整備	農道の改修により安全な通行を確保し、農業生産の向上を図る。	農道改修工事測量設計にかかる費用 委託料:1,500千円			
	一般土地改良事業(農道整備事業)						
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0257-06 農道整備事業	予算額: (前年度予算)	1,500 1,500	【項目】
2	No. 2	農林業の経営基盤の整備	農業用施設の補修、改修により農業基盤の充実を図り、農業生産の向上と維持管理の軽減を図る。	水路及び農道の改修にかかる費用 負担金、補助及び交付金:4,607千円			
	一般土地改良事業(土地改良事業負担金)						
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0257-07 水路整備事業 0257-06 農道整備事業	予算額: (前年度予算)	4,607 4,607	【項目】
3	No. 2	農林業の経営基盤の整備	奥河内くろまろの郷の直売所裏の緑地帯を有効活用するための検討及び整備に向けた設計を行う。	設計にかかる費用 設計委託料:1,728千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,728千円			
	奥河内くろまろの郷 多目的緑地広場の整備事業						
	産業観光課			(管理コード) (予算事業名称) 1467-03 地域活性・交流拠点推進事業	予算額: (前年度予算)	1,728 0	【項目】
4	No. 2	農林業の経営基盤の整備	林道の整備により安全な通行を確保し、林業の振興を図る。	林道千石谷線舗装にかかる費用 工事請負費:4,200千円			
	林道の整備(林道整備工事)						
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0242-03 林道整備事業	予算額: (前年度予算)	4,200 4,200	【項目】
5	No. 2	農林業の経営基盤の整備	ふるさと農道の部分供用に伴う維持管理を行うと共に、安全に通行ができるように転落防止柵等の設置工事を行う。	維持管理に係る費用 需用費:300千円 役務費:2千円 安全対策にかかる費用 工事請負費:1,500千円		需用費 役務費 工事請負費	需用費 役務費 工事請負費
	ふるさと農道部分供用に伴う維持管理経費						
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0247-01 ふるさと農道整備事業	予算額: (前年度予算)	1,802 0	【項目】
6	No. 3	地元農林産品の生産体制と販路拡大	自給的農家を販売農家へと転換し、農業所得を向上させるため、付加価値の高い作物を生産することのできるビニールハウスの設置や6次産業への取り組みについて支援を行う。また、新規就農者に対して農業用機械の導入に係る補助を行う。	ビニールハウス設置や機械購入補助に係る費用 補助金:800千円		補助金	補助金
	販売農家営農支援の推進						
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0231-10 営農支援推進事業	予算額: (前年度予算)	800 1,600	【項目】
7	No. 4	魅力的で多様な目的に活用される農空間、森林空間の形成	滝畑湖畔観光用地の法面が、大雨などで崩れやすい状況になり危険であるため、法面を保護するための工事を行う。	法面保護にかかる費用 工事請負費:3,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)3,000千円			
	湖畔観光用地法面保護工事						
	農林課			(管理コード) (予算事業名称) 0258-01 公園等管理事業	予算額: (前年度予算)	3,000 0	【項目】

施策
No. 33 観光の振興

10年後のめざす姿 河内長野の魅力を最大限に活かすとともに、おもてなしの心を持って観光客を受け入れる態勢を整備する等、観光の振興を図ることにより、交流人口が増加し、地域の人と訪れる人がふれあい、にぎわいが創出され、経済の活性化にも寄与しています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 地域資源の発掘と活用	「楠公さん」をテーマとして、交流人口の増加と地域経済の活性化を図るため、大河ドラマ誘致に向けた署名活動やPRを実施する。	楠公さん大河ドラマ誘致活動事業委託料:1,800千円 旅費:150千円 需用費:50千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)2,000千円			
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	2,000 0	0
2	No. 1 地域資源の発掘と活用	歴史・文化を生かした観光振興を図るため、「河内長野市歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり協議会」が文化庁の補助を受けて実施する事業に対し、負担金を交付する。	河内長野市歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり協議会負担金 :1,086千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,086千円			
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,086 0	0
3	No. 1 地域資源の発掘と活用	「道の駅 奥河内くろまるの郷」を本市の観光ハブ拠点として位置付け、機能強化と他の観光資源とのネットワーク化を図るため、道の駅の魅力向上に向けたプロモーション事業や自転車を活用した取り組みを実施する。	道の駅魅力向上プロモーション委託料:1,000千円 「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会」負担金:10千円 印刷製本費:320千円 役務費:300千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,630千円		負担金 役務費	負担金 役務費
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,630 0	0
4	No. 2 観光振興のための仕組みづくり	交流人口の増加と地域経済の活性化を図るため、市内を周遊する公募型ツアー造成及び貸切バスに対して、補助金を交付する。	河内長野市観光ツアー造成支援事業補助金 :650千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)650千円		補助金	補助金
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	650 0	0
5	No. 3 観光魅力の発信	本市の観光魅力を効果的に発信するため、観光関連団体の組織体制強化とSNSを活用した情報発信強化に取り組む。	観光振興計画推進事業委託料: 3,894千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)3,894千円		委託料	委託料
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	3,894 7,000	0 3,475
6	No. 3 観光魅力の発信	訪日外国人観光客の更なる誘客を図るため、訪日外国人観光客に対するプロモーション等の取り組みを強化する。	訪日外国人観光客プロモーション事業委託料:1,000千円 【特定財源】基金(ふるさとづくり基金)1,000千円			
	産業観光課		(管理コード) (予算事業名称) 0267-02 観光啓発事業	予算額: (前年度予算)	1,000 0	0

施策 No. 34 雇用の確保と就労・労働環境の充実

10年後のめざす姿 多様な働き方が選択でき、安定した雇用・就労機会が確保されているとともに、年齢や性別などにかかわらず安心して働き続けられる環境が整っています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)				
			平成31年度		平成32年度	平成33年度	
			総事業費	一般財源	戦略	ソフト	継続
1	No. 1 就労環境の充実	女性の就労を支援するため、セミナーや講座、就労相談などを実施する。 併せて、多様な就労ニーズに対応するため、大阪府の総合就労支援施設までの交通費を補助する。	セミナー等実施に係る費用:100千円 就労相談交通費補助金:73千円		講師謝礼 需用費 補助金	講師謝礼 需用費 補助金	
	女性就労支援等の実施						
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1046-01 地域就労支援事業	予算額: (前年度予算)	173 1,000	173 500	【項目】	
2	No. 2 労働環境の充実	勤労者の労働環境に係る様々な問題の早期解決を図るため、専門的知識をもった市内在住の社会保険労務士と契約し、相談者の希望日時に合わせて相談事業を実施する。	労働相談業務委託料:181千円		委託料	委託料	
	労働相談の実施						
	産業観光課	(管理コード) (予算事業名称) 1359-01 労働相談事業	予算額: (前年度予算)	181 181	181 181	【項目】	

包括的政策 都市魅力の創造と効果的な発信

施策 No. 35 都市ブランドの構築と魅力発信

10年後のめざす姿 市民の本市に対する誇りや愛着、市内外からの認知度や好感度が高まることにより、住む・働く・学ぶ・遊ぶ・買うなどの様々な場面において本市が「選ばれる都市」となっています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 市民との協働による都市ブランドの構築・推進	本市への誇りや愛着、一体感を醸成するため、市民・関係団体・事業者・行政などが一体となって、まちの魅力を発掘、創出すべく、フェイスブックやツイッター、インスタグラムなどのSNSを活用して本市の魅力を発信し、情報の拡散を図る。	アルバイト賃金:295千円 費用弁償:60千円 職員研修講師謝礼:40千円		アルバイト賃金 職員研修講師謝礼	アルバイト賃金 職員研修講師謝礼
	SNSを活用した市の魅力発信					
広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	395 204	395 204	【項目】 ソフト 継続
2	No. 2 効果的な都市魅力の発信	市内を舞台に制作している劇場公開用の長編映画と連携し、本市の魅力を発掘・創出し、より多くの人から本市への愛着や共感を集めるとともに、本市を訪れたい、暮らし続けたいと感じさせるような発信により、市外での認知度や好感度の向上を図る。	ムービープロジェクトへの委託料: 10,000千円 【特定財源】企業版ふるさと納税 10,000千円			
	映画と連携したシティプロモーション					
広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称)	予算額: (前年度予算)	10,000 0	0 0	【項目】 重点 ソフト 新規
3	No. 3 移住者等の受け入れ体制の整備	人口増加につなげるため、結婚を望む者への多様な出会いの機会を創出する婚活イベントを実施する団体等に対して支援を行う。	婚活支援奨励金:150千円		婚活支援奨励金	婚活支援奨励金
	婚活イベントへの支援					
広報広聴課		(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算)	150 150	150 150	【項目】 ソフト 継続

施策 No. 36 協働の推進と地域コミュニティの活性化

10年後のめざす姿 地域コミュニティが活性化され、多くの市民が地域のまちづくり活動に主体的に参画するとともに、担い手である市民等と行政とが、まちづくりの方向性を共有し、相互理解に基づく、多様な主体による「協働によるまちづくり」が進められています。

【平成31年度主要事業】

No.	主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
	事業名 (担当課)			平成31年度		平成32年度	平成33年度
				総事業費	一般財源		
1	No. 1	市政に関する情報の共有と市民参画の推進	市民・団体・事業者等との情報共有、相互理解を進め、市政への参加促進につなげるため、分かりやすく親しみやすい広報紙づくりを行う。	広報紙印刷製本費:14,710千円 広報紙配送委託料:9,603千円 声の広報発行・配送委託料:310千円 【特定財源】広告料3,384千円		印刷製本費、委託料	印刷製本費、委託料
	広報推進事業			【特定財源】広告料3,384千円			
自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 0377-04 広報推進事業	予算額: (前年度予算) 24,623	21,239	【項目】	
2	No. 2	市民公益活動への支援	市民公益活動や協働を促進するための情報提供、人材育成、相談及び助言、個人・団体間の情報共有や交流促進に努め、市民公益活動の支援及び活性化を図る。	市民公益活動支援センター管理運営業務委託料:11,621千円 【特定財源】その他(市民公益活動支援センター施設使用料)373千円		委託料	委託料
	市民公益活動支援センター管理運営事業						
自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1210-01 市民公益活動支援センター管理運営事業	予算額: (前年度予算) 11,621	11,248	【項目】	
3	No. 3	協働の促進	モデル地区を設定して大学連携によるまちづくりのコーディネートを行うことで、地域コミュニティ施策の推進を図る。	まちづくりコーディネート委託料:3,000千円 【特定財源】国(地方創生推進交付金)1,500千円		委託料	
	地域コミュニティ施策の推進						
自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1181-01 市民公益活動支援・協働促進事業	予算額: (前年度予算) 3,000	1,500	【項目】	
4	No. 4	コミュニティ活動の促進	自治会活動の環境整備を支援(備品の購入補助)することにより、自治会の活性化を促進する。	自治会活動環境整備事業補助金:7,311千円 【特定財源】コミュニティ助成金2,500千円		補助金	補助金
	自治会活動の充実						
自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 0380-01 コミュニティ活動推進事業	予算額: (前年度予算) 7,311	4,811	【項目】	
5	No. 4	コミュニティ活動の促進	総合計画における地域別計画について、地域ごとの課題解決に向けた市民主体の取組みを推進する。	地域まちづくり支援補助金:4,400千円 市民公益活動支援補助金(地域まちづくり型・ソフト事業):600千円 市民公益活動支援補助金(地域まちづくり型・ハード事業):2,500千円 【特定財源】基金(市民公益活動支援基金)3,100千円		補助金	補助金
	地域まちづくり活性化						
自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1181-01 市民公益活動支援・協働促進事業	予算額: (前年度予算) 7,500	4,400	【項目】	
6	No. 4	コミュニティ活動の促進	地域コミュニティの拠点である自治会集会所の新築、改修等に対し、整備補助を行う。	集会所整備事業補助金:5,907千円		補助金	補助金
	自治会集会所の整備補助						
自治協働課			(管理コード) (予算事業名称) 1353-01 集会所整備補助事業	予算額: (前年度予算) 5,907	5,907	【項目】	
				9,738	9,738	ソフト 継続	

施策 No. 37 効果的・効率的な行政運営の推進

10年後のめざす姿 行政評価を軸とした行政経営の仕組みにより施策の選択と集中が進み、時代に即した行政サービスが提供されています。また、庁内連携や民間活力の活用などの効果的・効率的な推進体制により、計画的な行政運営が行われています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
事業名 (担当課)			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	人口減少や高齢化の進展など社会構造が変化し、厳しい財政状況が続く中、「住民サービスの向上」と「行政コストの削減」を両立させるため、窓口業務の総合化と窓口業務に定型・大量業務を加えた総合的なアウトソーシングを進める。	アウトソーシングの導入及び委託に係る費用 窓口アウトソーシング業務等委託料:25,517千円 券売機リース料:334千円 市庁舎レイアウト変更委託料等:3,093千円		業務委託料 リース料	業務委託料 リース料
	総合窓口化とアウトソーシングの導入					
政策企画課・市民窓口課 他		(管理コード) (予算事業名称) 0408-01 行政経営事業 他	予算額: 28,944 (前年度予算) 10,000	28,944 10,000	【項目】 重点 ソフト 充実	
2	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	PDCAサイクルによる効果的・効率的な行政運営を推進し、第5次総合計画が掲げる将来像の実現を図るため、「施策評価」「事業評価」及び、市内部で実施した施策評価を外部の視点で検証する「外部評価」を行い、評価結果を踏まえた施策の重点化や事務の改善に取り組む。	行政評価委員会の運営費 委員報酬:126千円		委員報酬	委員報酬
	行政評価の実施					
政策企画課		(管理コード) (予算事業名称) 0408-01 行政経営事業	予算額: 126 (前年度予算) 126	126 126	【項目】 ソフト 継続	
3	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	各選挙の期日前に開設する期日前投票所について、有権者の利便性を向上させ投票率向上につなげるため、これまでの市役所会場に加えて、三日市市民ホールにも開設する。	報酬:1,284千円、旅費:42千円、交際費:2千円、需用費41千円、役務費40千円、委託料366千円、使用料及び賃借料:376千円、備品購入費850千円、負担金補助及び交付金:67千円 【特定財源】国(在外選挙人名簿登録事務委託金)24千円		期日前投票所用必要備品購入費 委託料	期日前投票所用必要備品購入費 委託料
	期日前投票所の増設					
選挙管理委員会事務局		(管理コード) (予算事業名称) 0487-01 選挙管理委員会事業	予算額: 3,068 (前年度予算) 1,868	3,044 1,844	【項目】 重点 ソフト 新規	
4	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	各選挙の期日前に開設する期日前投票所について、有権者の利便性を向上させ投票率向上につなげるため、これまでの市役所会場に加えて、三日市市民ホールにも開設する。	報酬:2,257千円、職員手当等:9,573千円、賃金:674千円、報償費:163千円、旅費:125千円、需用費:3,220千円、役務費:1,024千円、委託料8,977千円、使用料及び賃借料:2,136千円、備品購入費:3,000千円 【特定財源】府(大阪府議会議員選挙費委託金)29,428千円			
	期日前投票所の増設【府議会議員選挙】					
選挙管理委員会事務局		(管理コード) (予算事業名称) 0494-01 大阪府議会議員選挙	予算額: 31,149 (前年度予算) 13,473	1,721 0	【項目】 重点 ソフト 新規	
5	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	各選挙の期日前に開設する期日前投票所について、有権者の利便性を向上させ投票率向上につなげるため、これまでの市役所会場に加えて、三日市市民ホールにも開設する。	報酬:2,684千円、職員手当等:12,378千円、賃金:2,403千円、報償費:163千円、旅費:308千円、需用費:3,945千円、役務費:4,543千円、委託料17,789千円、使用料及び賃借料:2,457千円、備品購入費:3,000千円 【特定財源】国(参議院議員選挙費委託金)46,552千円			
	期日前投票所の増設【参議院議員選挙】					
選挙管理委員会事務局		(管理コード) (予算事業名称) 0492-01 参議院議員選挙	予算額: 49,670 (前年度予算) 0	3,118 0	【項目】 重点 ソフト 新規	
6	No. 1 効果的・効率的な行政運営の確立	各選挙の期日前に開設する期日前投票所について、有権者の利便性を向上させ投票率向上につなげるため、これまでの市役所会場に加えて、三日市市民ホールにも開設する。	報酬:2,684千円、職員手当等:10,955千円、賃金:1,475千円、報償費:163千円、旅費:194千円、需用費:3,555千円、役務費:4,554千円、委託料14,462千円、使用料及び賃借料:2,136千円、備品購入費:3,000千円 【特定財源】府(知事選挙費委託金)40,813千円			
	期日前投票所の増設【府知事選挙】					
選挙管理委員会事務局		(管理コード) (予算事業名称) 0493-01 大阪府知事選挙	予算額: 43,178 (前年度予算) 0	2,365 0	【項目】 重点 ソフト 新規	

7	No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	指定管理者制度を導入している施設について、運営状況を評価し、安定的、合理的な運営や利用者に対するサービスの向上につなげる。	指定管理者導入施設に対する評価にかかる費用 委託料:2,030千円	委託料	委託料
		指定管理者評価業務				
		契約検査課	(管理コード) (予算事業名称) 0439-01 契約管理事業	予算額: (前年度予算)	2,030 2,000	2,030 2,000
8	No. 1	効果的・効率的な行政運営の確立	河内長野市第5次総合計画の前期基本計画が平成32年度末で終了することから、平成33年度からの後期基本計画の策定に向けた準備及び検討を行う。また、現状把握などの調査については、市民意識調査と併せて実施する。	後期計画策定にかかる費用 策定業務委託料:1,000千円 市政アンケート調査業務委託料:850千円 郵送費・消耗品費等:203千円	策定業務委託料、市政アンケート委託料、郵送費・消耗品費等	市政アンケート委託料、郵送費・消耗品費等
		河内長野市第5次総合計画後期基本計画の策定				
		政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0368-02 政策推進事業 他	予算額: (前年度予算)	2,053 967	2,053 967
9	No. 2	市民に信頼される人材の育成	河内長野市職員人材育成基本方針【改定版】に定める「市民と共にまちを創造し、信頼される職員」へと育成を図るため、「人事管理」、「職員研修」、「職場の環境整備」の3つの施策の連携を図りながら相乗効果の高い人材育成の取組みを進める。	職員研修にかかる費用 講師謝礼:3,469千円 研修参加費:1,713千円 消耗品費:41千円 旅費:1,164千円 【特定財源】水道事業会計職員研修負担金233千円、下水道事業会計職員研修負担金225千円、公務災害基金助成金200千円、市町村共済助成金160千円	講師謝礼費、研修参加費、消耗品費、旅費	講師謝礼費、研修参加費、消耗品費、旅費
		職員人材育成基本方針【改定版】に基づく取組みの実施				
		人事課	(管理コード) (予算事業名称) 0396-01 職員研修事業	予算額: (前年度予算)	6,387 7,208	5,569 6,697
10	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	国が全国の自治体を一括して構築したマイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおける中間サーバの本市負担分の維持及び次期中間サーバを全国の自治体と共に国主導で構築する。	現行システムの運用及び次期システム更新に向けた設計・構築に係る負担金:6,744千円 【特定財源】国(社会保障・税番号制度システム整備費補助金)3,034千円	未定	未定
		マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおける中間サーバの維持及び次期中間サーバの構築				
		総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額: (前年度予算)	6,744 2,576	3,710 2,576
11	No. 3	行政手続き及び行政事務の情報化の推進	マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムにおいて、平成32年6月から情報連携用データの項目に変更があるため、本市既存住民情報システムの改修を行う。	住民情報システム改修費:3,651千円 【特定財源】国(社会保障・税番号制度システム整備費補助金)2,434千円	未定	未定
		マイナンバー制度に基づく自治体間情報連携システムバージョンアップ対応				
		総務課	(管理コード) (予算事業名称) 0418-03 情報化事業	予算額: (前年度予算)	3,651 195	1,217 195
12	No. 4	広域連携の推進	大阪府権限移譲事務等を共同処理している南河内広域行政共同処理事業について、引き続き効果性を検証しながら、より効率的・効果的な今後の広域行政のあり方を研究する。	(職員人件費)	(職員人件費)	(職員人件費)
		南河内広域行政共同処理事業の効率的・効果的な推進				
		政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0370-05 広域連携推進事業	予算額: (前年度予算)	0 0	0 0
13	No. 4	広域連携の推進	河内長野市・橋本市・五條市の連携により、地域の特色を活かした広域的な観光事業を推進する。	広域連携協議会負担金:180千円	負担金	負担金
		河内長野市・橋本市・五條市による広域連携の推進				
		政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0370-02 河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会事業	予算額: (前年度予算)	180 180	180 180

施策 No. 38 健全な財政運営の推進

10年後のめざす姿 公共施設等の適正な機能の確保を行うとともに、財源の確保と徹底した歳出の抑制により、中長期的に持続可能かつ計画的な財政運営が図られており、安定した財政基盤が確立されています。

【平成31年度主要事業】

主な取り組み 事業名 (担当課)		事業目的・内容	年度計画(事業費)			
			平成31年度		平成32年度	平成33年度
			総事業費	一般財源		
1	No. 1 自立的な財政運営	安定的な行政サービスの提供及び新たな施策を着実に実行できるように財政運営を行うため、財務会計システムの運用や予算書・決算書等の作成などを行う。	職員旅費:253千円、職員研修旅費:31千円、消耗品費:860千円、電算処理業務委託料:1,754千円、電算システム賃借料:2,599千円、地方公会計システム利用負担金:210千円、職員研修負担金:15千円 【特定財源】その他(上下水道事業会計電算処理業務負担金)154千円	職員旅費、職員研修旅費、消耗品費、電算処理業務委託料、電算システム賃借料、地方公会計システム利用負担金、職員研修負担金	職員旅費、職員研修旅費、消耗品費、電算処理業務委託料、電算システム賃借料、地方公会計システム利用負担金、職員研修負担金	
	財政課		(管理コード) (予算事業名称) 0430-03 財政運営事業	予算額: (前年度予算)	5,722 8,930	5,568 8,795
2	No. 1 自立的な財政運営	基金を積み立て管理することにより、市の重要施策の遂行に資するため、基金の運用を行い、利子収入などを基金に積み立てる。	積立金 41,600千円(財政調整基金 16,300千円、普通建設事業基金 20,300千円、減債基金 5,000千円) 【特定財源】その他(基金利子収入)29,600千円(財政調整基金 16,300千円、普通建設事業基金 8,300千円、減債基金 5,000千円)	積立金	積立金	
	財政課		(管理コード) (予算事業名称) 0431-01 基金管理事業	予算額: (前年度予算)	41,600 26,000	12,000 12,000
3	No. 2 安定した財政基盤の確保	税制改正に伴う市・府民税賦課計算システムの変更や年度当初の委託業務内容の変更を行う。	電算処理業務にかかる費用 電算処理業務委託料:9,310千円	電算処理業務委託料	電算処理業務委託料	
	市民税賦課事業(税制改正に伴うシステム変更等)		税務課	(管理コード) (予算事業名称) 0035-01 個人市民税賦課事業	予算額: (前年度予算)	9,310 8,230
4	No. 2 安定した財政基盤の確保	謝礼品の充実や、制度の趣旨を踏まえたPRの展開等により、ふるさと納税制度を推進し、市の魅力発信と歳入の確保に努める。	ふるさと納税の推進にかかる費用 手数料:73,050千円 委託料:984千円 郵送料:533千円 アルバイト賃金:367千円 費用弁償(アルバイト):36千円 需用費:30千円 【特定財源】ふるさと応援寄附金75,000千円	手数料、委託料、郵送料、アルバイト賃金、費用弁償(アルバイト)、需用費	手数料、委託料、郵送料、アルバイト賃金、費用弁償(アルバイト)、需用費	
	ふるさと納税の推進		政策企画課	(管理コード) (予算事業名称) 0367-04 ふるさとづくり基金事業	予算額: (前年度予算)	75,000 18,994
5	No. 3 公共施設等の適切な維持管理と有効活用	来庁者の安全・安心の確保と、行政運営に支障が出ないように市役所機能を維持するため、老朽化した市庁舎の改修を行う。	市庁舎空調改修工事:89,908千円 【特定財源】基金(公共施設維持改修基金)84,381千円、その他(水道事業会計庁舎改修工事負担金)5,527千円	設計委託費、工事請負費	設計委託費、工事請負費	
	市庁舎改修工事		資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 0442-06 庁舎管理事業	予算額: (前年度予算)	89,908 5,970
6	No. 3 公共施設等の適切な維持管理と有効活用	持続可能で新たなニーズに対応した安全・安心な公共施設づくりに取り組むため、公共施設等の最小化、長寿命化、最適化に向けた公共施設再配置計画を策定する。また、この計画と平成27年度に策定した公共施設等総合管理計画を基に、より具体的で実施計画となる個別施設計画の策定を行い、その計画を実施していく。	「公共施設等の維持・更新問題」に関する広報紙折込委託料:272千円	(職員人件費)	(職員人件費)	
	公共施設再配置計画、個別施設計画の策定		資産活用課	(管理コード) (予算事業名称) 1297-01 施設建築総務管理事業	予算額: (前年度予算)	272 0